

【1月1日（金）】新年のご挨拶

小田井斎場の小久保です。

お客様に寄り添い、お客様の声に耳をかたむけ、大切な方をお見送りさせていただきます。
本年もどうぞよろしくお願いいたします。



【12月29日（火）】おかもち

小田井斎場の小久保です。

うどん屋さんから出前を取りました。

おかもちを見るのは何年ぶりでしょうか。

すごく懐かしい気持ちになり味噌煮込みうどんがより美味しくあたたかく感じられました。

今の時代は出前と言えばUber eatsや、出前館、フードパンダなど、顔を見合わせない形の配達方法かと思いますが、外食を控えているこんな時だからこそ、昔ながらのスタイルにどこかほっこりと心が和んだ時間でした。



【12月21日（月）】ん???

小田井斎場の小久保です。

お寺の近くを通ったら・・・

お香のいい匂い???

ふと足を止めてククンしてしまいました 笑

写真からは匂ってこないのが残念です



【12月11日（金）】中小田井学区 夜警

小田井斎場の坂元・小久保です

今年も中小田井学区の夜回り『夜警』に参加させていただきました。

例年、最後にまた皆さんで中小田井公園に戻って自治会会長、警察の方、消防団長からのお話、挨拶をいただき解散だったのですが、今年はその町の町内の公園にて解散。

それでも町内の組みの皆さんと大きい声で『火の用心』と呼びかけてまいりました。

乾燥の時期がきてコロナ感染者の数も日に日に増してきており、

火の元、基本の手洗い、うがい

気を引き締めてやっていきましょう！



【12月1日（火）】レゴブロック

小田井斎場の小久保です

小さなパーツをいくつも積み上げ、こんな立体感溢れる作品を作り上げる時間と手間と、細かい作業にビックリして、足を止め、目は釘づけでした。笑笑

色合いや、表情も可愛くて、子供たちと同じ背丈で、まるでお友達がそこに立ってるような感覚ですよね。

いま、年齢に合わせた知育玩具がたくさん販売されています。

子供たちの創造力、発想の力を養うため、さあ、私たちも一緒に脳の活性化を！



【11月30日（月）】四季彩の旅

営業部の橋です。

特別企画 GOTO 紫雲殿 12月18日（金）決行！！

コロナ禍で休止しておりました「四季彩の旅」を、1便限定で決行します。

感染症対策をほどこし、定員は通常40名ですが **20名** です。

今回は、日本三大稲荷の一つ**豊川稲荷**の参拝と**蒲郡オレンジパーク**でのボリューム満点豪華ランチをご賞味ください。

ガン封じ寺 無量寺・蒲郡海鮮市場・えびせんべいとちくわの共和国など魅力あるスポットもご案内します。

- 発着：紫雲殿 **くすのき齋場**(8:00~17:45頃) **春日井朝宮齋場**(8:45~17:00頃)の2齋場
- 参加費(全員共通)：4,500円

お友達4名様まで応募可能です。(会員様でなくてもOKです)

締切は**12月6日(日) 17:00**まで、**お電話 (052-883-0123)** での応募となります。

※応募多数の場合は抽選となりますのでご承知ください。

今年最後の小旅行をご堪能ください。



【11月21日（土）】ひょうたん

小田井齋場の小久保です

私の父はとても字が上手で手先が器用で、昔、定年してからは色々なものを作ってきました。

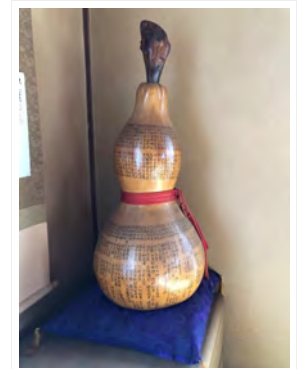
ひょうたんを頂いてきて、苦労して中からタネを出して乾燥させてから書くのですが、ひょうたんを水に付けて腐らせる時がすごく臭かったことを覚えています。笑笑

ここには **正信偈** が書かれていて、たくさん作って皆さんにプレゼントしていたものです。

風水では、邪気を払う力が宿るとされているそうです。

だから我が家は平穏で過ごしてこれたのかも…

ありがとう



【11月2日（月）】Halloween

岩塚齋場の渡邊です

齋場をキレイに保ち、いつも整理整頓につとめております。

ご近所の方のお参りも多く、館内に飾ってあるものも時おり替えてみて、飽きが来ないように工夫しています。

季節の柄を刺繍してみました。

10月31日（土）はハロウィンでしたね。

今では祝祭本来の宗教的な意味合いは薄れていますが、子供たちが少しでも楽しい気分になれるといいのかな。



【10月30日（金）】南知多コスモス街道

小田井齋場の小久保です

美味しいお魚を食べに南知多へ行って来ました。

その途中、豊丘の県道沿い500メートルに渡って乱れ咲くコスモスに、しばし心を奪われながら、車を止めパチリ。



11月上旬ぐらいまで咲いているそうです。

遠くまで行くには、ちょっと躊躇してしまう今、近場でも楽しめるところへ、ですね。

【10月25日（日）】『おてらmeetsフェスティバル』2nd

小田井齋場の小久保です

そうです。

一年前にも西区の長善寺様と法源寺様で開催され、今年で2回目。

アール・ブリュット展示会、わっぱちんどん隊の演奏、楽しくて面白い仏教絵解き、落語などが楽しめ、マルシェも開かれていて皆さん、たくさん寄ってお喋りされておりました。

お寺に寄る、ちょっとお寺へ行く、お墓参りをする、ご先祖様に手を合わせる、いろんな企画をされており、皆さんが自然とお寺に足が向いて下さるように、と・・・。



【10月14日（水）】ピノちゃん13歳・クー君7歳

小田井齋場の小久保です

ご近所の仲良しさん家のかわいいご家族です。

久しぶりに外を散歩する場面に会いました。

黒い毛のピノちゃんは少しお年を召していて、いつも大人しく鳴き声も聞いたことがないぐらい・・・なのですが、白い毛のクー君はとても元気（笑笑）大きな声で鳴いてくれていました。

おうち時間が増えてペットを飼う方が増えた分、手放す方も多いとか。きちんと責任と覚悟を持って家族に迎え入れ、最期のときまで向き合ってあげてほしいですね。



【10月4日（日）】新テレビ塔ライトアップ

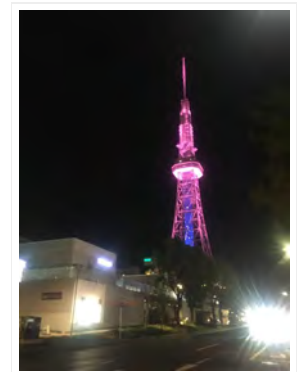
小田井齋場の小久保です

10月1日名古屋のシンボルであるテレビ塔とオアシス21がピンク色に染まりました。

1980年代、アメリカの乳がんで亡くなられた患者さんの家族が、このような悲劇が繰り返されないようにとの願いを込めて作ったリボンからスタートした乳がんの啓蒙活動です。

早期発見、早期診断、早期治療の重要性を伝えるシンボルマーク。

自分自身の健康を見つめ直すきっかけを下さってますね。



【10月1日（木）】中秋の名月（お月見団子）

本社の坪井です。

今日は中秋の名月、まんまるなお月様でした。
改めて見るのが無かったのですが、久しぶりに見て月ってこんなにも綺麗だったんだと思いました。

ところで、お月見団子って地域によって形が違うのご存知でしたか？
よく見る白い真ん丸型、里芋型、俵型などなど。

形が違うのは知っていましたが、それが地域だとは知りませんでした。
名古屋は里芋型ということも初耳でした。
ちなみに真ん丸型は関東、俵型は関西だそうです。

あまり気にしていないだけで、地域によって違うこと、他にもありそうですね。

改めて調べてみるのもおもしろいかも。



【9月26日（土）】交通安全の旗持ち

小田井斎場の小久保です

9月25日 西区の一斉交通大監視があり、いつものように子供たちを見送ったあと、中小田井3丁目の交差点まで進み地域の皆さんと一緒に交通安全の旗を持ち啓発運動に参加させて頂きました。

信号が黄色に変わってから車走り抜ける様子を見て

“う——ん・・・危ないなあ！！” と・・・

普段自分の運転もどうなんだろう？ と振り返りました。

まずは安全運転ですね。



【9月21日（月）】『秋ですねー』

小田井斎場の小久保です

すっかり涼しくなり、一枚はおりたい日が多くなってきました。

先日、和菓子を頂き美味しく頂戴いたしました。甘すぎず、何層にも分かれた断面の美しさにも感動でした。

職人さんの技ってすごいですね。

海外の方が興味を持ってくれるわけですね。四季折々の季節を感じることができる日本は最高！



【9月13日（日）】西ホームニュース

小田井斎場の小久保です

毎月第4金曜日に発行されるこの誌面には、近隣の方々が載っていることが多く、毎月楽しみにしています。

西区の話題、新しいお店の発見、寄付をされた方への表彰、スポーツ・体操から献立も。

いつか紫雲殿の小田井斎場も載せてくれないかなーなんて…



【9月2日（水）】己書

小田井齋場の小久保です

私のお友達が己書を習っていて、時々、季節の絵の入った己書を送ってくれます。

その中に先日写経があり、飾らせてもらったのですが、元々は一枚の色紙。
まず初めに背景の色を付けてから写経を書いたそうです。お釈迦様の絵も一枚一枚顔が違って、味があってとても良いものです。

まだまだ暑い日が続きますが、しっかり食べて、たっぷり睡眠とって、大きい声で笑って免疫力アップして、乗り切りましょうー



【8月16日（日）】草とり

小田井齋場の小久保です

大通りに面した街路樹の下の草とりをしていたら…
数分もすると頭の中からツツツーっと汗が流れてきました。

日頃マメに草とりしているのですが、雑草の勢いには勝てません。苦笑

新しく入社した子と2人で頑張りました。

さぁーいつまでこのキレイな状態が持つか…



【8月5日（水）】『ナナちゃん人形も予防してます』

小田井齋場の小久保です

虹色のマスクをしていますね

イタリアでは全土ロックダウンとなつてから、アパートの表玄関や窓に虹の絵と「Andra Tutto Bene」と書かれた文字。虹はイタリアでは平和を象徴するもので、直訳すると「すべてうまくいくでしょう」と書かれているそうです。きっと大丈夫、前向きにいこう、というニュアンスが含まれた表現だと。

私たちが行なっている、窓の解放や受付や会食テーブルなどのつい立てにも、我々とお客さまと共にこのコロナ禍を乗り切っていきたいと思うメッセージの発信なのだと思います。

まだまだ大変な時期が続きますが、ちょっと立ち止まり、大きく深呼吸しながら頑張らしましょう。



【7月24日（金）】四華花 - しかばな -

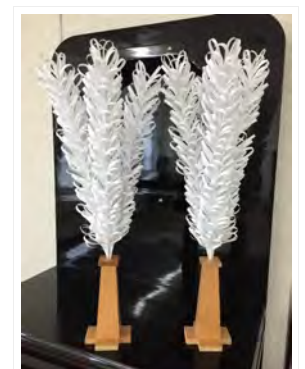
小田井齋場の小久保です

今日は、葬具の1つである四華花を作り直しました。
白い紙に細かく切り目を入れ、細い棒や竹串にらせん状に巻きつけて作ります。

お釈迦さまが亡くなった時、沙羅双樹の木が時ならぬ真っ白なお花が咲かせ、白いお花が遺体を覆ったとも伝えられていて、それにちなんだ葬具だと言われている。

キレイになると気持ちよく、何度も見に行ってしまう。

常にお客さま目線で見えて歩いていますが、気になるところがありましたら是非ご指摘下さい。



【7月21日（火）】チャレンジ

小田井斎場の小久保です。

先日仲良しの老人会の方からアジサイを切り分けて頂きました。

簡単に根が付くから やってみやーと。と、言われましても初心者ゆえ、インターネットで調べて一年後にはお花が咲いてくれるよう頑張ります？

ピンクのアジサイの花言葉は『元気な女性』 ん？ぴったり！



【7月15日（金）】ハチドリ運動

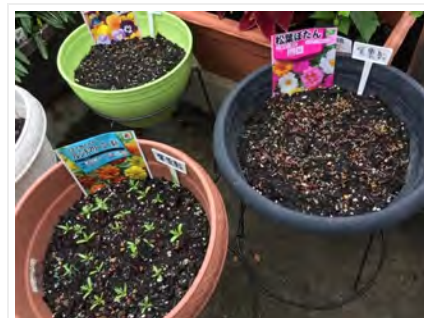
小田井斎場の小久保です。

「芽が出てきたよー！見に来てー！」と、いつも愛情をそそいで下さってるお母さんから聞き、のぞきに行ってきました。

5つのプランターをお届けしたうちの3つのプランターからは、たくさんの芽が出ていて感激。

今回は、子供たちも芽が出てくるところから観察ができ、喜んでくれていました。

あと2つのプランターからは、いつ芽がでてくるか楽しみです。



【7月5日（日）】ハチドリ運動

小田井斎場の小久保です。

冬に届けた鉢のお花が長いこと咲き誇ってくれていたのですが、だんだん枯れてきてしまい、植え替えをしました。

子供たちが『次は何のお花？』『先生だけが知ってるっていうのはどう？』などなど楽しそうに話してくれました。

今度は暖かいので、芽が出る楽しみから味わってもらおうと、すぐにお届けに行きます。



【6月30日（火）】360°パノラマ画像

守山離宮の加藤史典です。

葬儀式場の中がどうなっているか？

こう質問されて答えられる方は少ないと思います。

式場の控室のデザインは各葬儀社によって、だいぶ違うんですよ。

守山離宮では、上質で落ち着いた雰囲気の式場や「我が家」のように落ちつける控室など、こだわりの設備を整えています。

今回、少しでも式場の雰囲気をお伝えしたく、守山離宮を360°パノラマカメラで撮影した画像をアップいたしました。

守山離宮のご紹介ページを [こちら](#) より確認してみてください。



【6月18日（木）】3,000円ゴールド入会キャンペーン

守山離宮の加藤史典です。

梅雨のぐずついたお天気がつづきますが、紫雲殿では現在 **3,000円ゴールド入会キャンペーン** を開催しております。

通常10,000円でご入会いただいておりますゴールド会員が今だけ3,000円でご入会いただける大変お得なキャンペーンです。

各斎場へのご来館はもちろん、WEB、電話でのご入会もできますので興味のある方はホームページでご確認ください。

守山離宮では館内見学や事前相談を随時受け付けており、ご来館いただければ、最新の設備での家族葬を体験いただけます。

感染症対策もしっかり行なっていますので、是非一度ご来館ください。



【6月16日（火）】切り絵作品

小田井斎場の小久保です

テレビをあまり見ることが無かった私は、最近テレビが面白い。

日本の職人技を習いたいと、外国人の方を日本に招待してあげる番組で、切り絵のことが放送されました。これといった趣味が無かった私も切り絵に魅了され、早速作ってみました。

（私って手先が器用かも…笑）

おうちの時間が長い中、何かしたいと思っていましたが、良いものに出会うことができました。



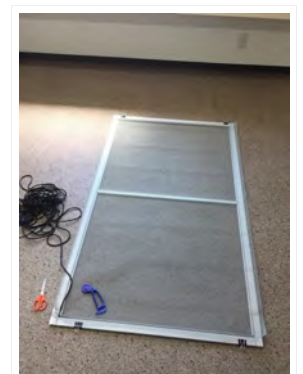
【6月3日（水）】窓の解放

小田井斎場の小久保です

そろそろ虫が気になる季節になってきたので、これまで外してあった網戸に防虫ネットを張りました。

けっこう力がある作業で、手のひらが真っ赤になってしまいましたが、キレイになると気持ちいいですね。

お風呂の鏡をキレイにする方法を知っていたら教えて下さい。



【5月25日（月）】寒暖差アレルギー

本社の古屋です。

寒暖差アレルギーというのをご存じですか？私はつい最近まで知らなかったです。

というのも、私は春や秋の季節の変わり目がとても弱く常に鼻をかんでいます。最初は鼻炎だと思っておりました。

鼻炎治療を考え出した時、ちょうど花粉症の季節と重なり、とうとう花粉症になったかと思っていたら、周囲の花粉症の方がすごく辛そうにしているときに、私は何の症状も無く、逆に花粉が飛散していない時でもくしゃみが止まらなくなったりしました。

何だと思っていたら、上司から『あんた寒暖差アレルギーなんじゃない？』とご忠告がありました。

なんだ、その聞いたこともないアレルギーは？



と思いセルフチェックしてみるとほとんどの項目が当てはまるではないですか！！

思い返してみると夏にスーパーの鮮魚コーナーに行くとアレルギー反応が出ました。
これは、自律神経の乱れ（睡眠不足・運動不足・食生活の乱れ等）が寒暖差によってアレルギー反応として現れたようです。

さまざまなアレルギーがあります。
アレルギーをお持ちの方は本当につらいですね。
何ともならないものもあるようです。

上手に付き合っていきましょう。

【5月19日（火）】『到着』

小田井齋場の小久保です。

小田井齋場にも厚生労働省からマスクが届きました。

緊急事態宣言が解除されても3つの密を避けることとマスクの着用は徹底していきます。

年単位でのウイルスとの戦いに、ありがたく受け取りました。

大切に使用させていただきます。



【5月14日（木）】『お誕生日』

小田井齋場の小久保です。

今日は、裏のおばあちゃんの98才のお誕生日です。

いつも近隣の側溝の掃除から草むしり、ポイ捨ての片付けなど頭が下がることばかり。

おばあちゃんを見習い、せめて齋場の周りは自分でと。

毎年お宅へお邪魔して、一緒にお喋りをしておりましたが、今年はそっとポストへ。

相撲が大好きなお上品な大先輩。

百歳へ向けてまた新たな一年の始まりです。



【5月8日（金）】ハチドリ運動 嬉しい限り

小田井齋場の小久保です。

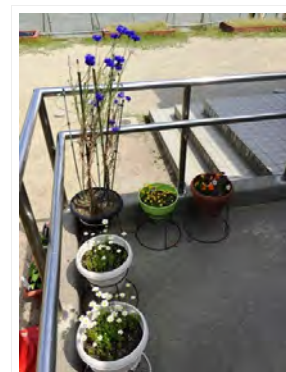
小学校が冬休みに入る前に鉢植えを引き取ってきて、元気なお花だけを残して植え替えをし、2月の初めにまた子供たちに託してあったお花がこんなにたくさんのお花を咲かせておりました。

今、お世話を下さっている方より “すごくたくさんお花が咲いてるんだよ〜” とお聞きしていて、預けに行った時はヒョロヒョロの莖で2センチぐらいしか伸びてなかったのに（ ^ω^ ）・・・ **感激と感謝** でいっぱいです。

だんだん暖かくなってきます。

毎日の水やりにもっともっと子供たちの手を借りなくてははいけません。

大変だけど宜しくお願い致します。



【4月29日（水）】ブーム再来？

はじめまして、豊明齋場の野澤と申します。

緊急事態宣言の発令から2週間が経ちましたが、皆さんはどのようにSTAY HOMEを過ごしてみえますか？

近頃は、普段にもまして体を動かすことが減っているのですが、今朝、出勤時に10数年前にブームになっていた「ピリーズブーツ・キャンプ」が令和版としてオンライン配信されているとのニュースを見ました。10数年前はブームに踊らされ、入隊し、体もすこ〜し絞れていたのですが、人生初のギックリ腰であえなく除隊。

今回の令和版は1セット5分の構成で追い込みすぎることみなさそうなので、懐かしい気持ちもあいまって再ブームに乗っかってみようかな。と思っています。

皆さんも自分にあった方法を見つけ、STAY HOME週間を一緒に乗り切りましょう！



【4月23日（木）】かからない うつさない

小田井斎場の小久保です

STAY HOMEでテレビを見ていたところ、災害派遣活動に従事している自衛隊の方は『コロナに感染した人がいない！』という事実。驚きでしかありませんでした。

自衛隊員の方は手洗いにも通常の2倍、3倍の時間をかけていることや、マスクの外し方にも菌に触れないよう徹底されていました。

これは自衛隊という組織ならではの特性によるものなのだそうです。

- 集団で確実に実施すること
- 健康管理も仕事の一部だと全員が認識していること

意識の徹底こそがコロナ予防につながっているそうです。

私たちも見習い、なんとなくやっているからいいだろ・・・ではなく、**キチンとやって**乗り越えましょう。



【4月16日（木）】おうちごはん

小田井斎場の小久保です

STAY HOMEで、お休みに自宅にいるとお勝手に居る時間が長くなりますね。

で、デザートも作ってみました。

小豆から煮て寒天を戻して羊羹を作ってみました。

甘味を食べて、さあー運動！



【4月10日（金）】緊急事態宣言

中川昭和橋斎場の浅井です。

新型コロナウイルスの感染拡大を受け、政府が緊急事態宣言を宣言しました。

引き続き愛知県も大村知事が県独自の緊急事態宣言を表明しました。

不要・不急の外出自粛や、三密を徹底的に避けるなど、見えない敵に対して気の抜けない日々を過ごしています。

そんな中、先日 私の家内が誕生日を迎えました(年齢は秘密)。

ちょっとしたサプライズをと思い、沢山のフルーツが乗ったケーキを2ホール準備して、何も言わずに自宅に帰り渡しました。すごく喜んでくれましたが、次の瞬間 別腹だからとフォーク片手に1ホールをほぼ一人でたいらげてしまいました。これだけでは終わらず、翌日自宅に帰った時には 何と！跡形なく残りの1ホールも無くなっていました。喜んでくれたので良かったですが・・・！？

こんな気の抜けない日々の中での、ホッと笑いのひと時でした。



【4月2日（木）】Stay Home

小田井斎場の小久保です。

「STAY HOME」 外出自粛中

まだまだ、みんなで頑張りましょう。

“桜はまた来年も咲きます”



【3月16日（月）】とは言っても3月

小田井斎場の小久保です。

斎場の南側の道路に、もくれんが咲き誇る通りがあるのですが、すでに満開を迎えています。

毎日不安なニュースが続きますが、季節は一步一步あたたかくなってきています。

春の芽吹きを目にし、気持ちが少しでも和らげば・・・。



【3月11日（水）】コロナショック

本社の前田です。

新型ウィルスの「国際緊急事態」宣言で、新たな段階に入りつつある新型コロナウイルスの感染を抑えこもうとする中、「オンライン詐欺師」は、早くも人々の不安と恐怖心につけ込み始めています。

「感染から身を守る方法」「ちょっとした対策があなたを救います」などと記された悪意あるリンクを、メールやSNSでばらまいています。これはフィッシングサイトに誘導したり、個人情報盗み取ろうとしている悪質な手口です。

人は不安と恐怖には耐えられず、根拠のない情報でも信じてしまい、対策にかかるお金は惜しまないという心理が働きます。コロナウィルスに怯える毎日の生活に便乗した詐欺師が悪質商法として関わってきますので注意が必要です。

今一度冷静になり、不安を感じたら自分ですぐに判断せず、消費生活センターにご相談することをお薦めします。

追伸

コロナショックで感染の危機だけでなく、お金の危機も迫ってきます。

観光地や飲食店、ホテルも今やガラガラ。飛行機、新幹線やイベントのキャンセル続出。

日本の経済も深刻な打撃を受けていますね。

実態景気後退はリーマンショック時を越えています。

今は実感としてありませんが、これから皆さんの生活にも影響が出てくるのが考えられます。



【3月1日（日）】感染症

本社の加藤健晴です。

新型コロナウイルスが流行して社会は大混乱しています。

その中で過剰な報道やネットによる不適切な発信で、更に混乱の一途をたどっています。

私たちは、病院や施設に何ったりお客様とお話ししたりしますので、自身が感染しない・他の人に移さないためにも、所定の手洗いやうがい、咳・くしゃみエチケットを励行しております。

また、次亜塩素酸の入ったボトルを持ち歩いて、ウイルスが飛散しやすいトイレなど除菌を心がけています。

自分自身の身や会社を守ることが大切だからです。



【2月24日（月）】マイブーム

堀田通斎場の安藤です。

寒かったり暖かかったりの日々が続く中、体調を崩さないように気遣うのですが、やはり花粉には勝てない…と季節が過ぎ去るのを待っております。

そんな中密かなマイブームが小さな楽しみになっています。

たまたま見かけた本で苔玉盆栽と言うのがあり、興味を持ちました。

草花や土いじりは元々好きなのですが、緑の手(園芸向きの手)をあいにく持ち合わせておらず、何を育ててもダメにしていたので、これなら!と思い、やり始めてみました。

苔自体に保水力があるので、1週間に一度程度苔玉を水に浸ければ良いらしいです。

最近は通勤途中の道端の苔を眺めつつ、次は何を作ろうか…と目論んでいます(^ω^)



【2月12日（水）】入社一年経ちました。

初めまして、本社の中野（男性では一番若手）です。

紫雲殿に入社して一年が経ちました。

あっという間の1年でした。お葬式の事も仏教についても解らないことだらけでしたが、上司や先輩方にいろいろ教えて頂きました。また、失敗をしてもそれを次の糧となるようにちょっと厳しいながらもしっかり指導いただきました。

まだまだ覚えることが沢山あります。社会人としても紫雲殿の社員としても一人前になっていきます。

さて、葬儀の仕事をしていますと、喪主様やご親族様に色々なご職業の方がいらっしゃいます。大手メーカーの役員の方、企業の社長さん、学校の先生など様々なお仕事をしていらっしゃる方が紫雲殿でお葬式をして下さいます。紫雲殿の仲間も九割近くが様々な仕事を経験された方が転職されて入社しています。

私もその一人です。

転職するには、それぞれ事情があります。

やりがいやスキルアップを求めている方もいらっしゃると思います。私は葬儀業界に興味を持って入社しましたが、今は“興味”が“やりがい”に代わりました。

まだまだ未熟では有りますが、人生の最後のシーンである葬儀をより良いものにする為、精一杯尽くさせていただきます。



【2月4日（火）】国府宮はだか祭り 大鏡餅の西区内パレード

小田井斎場の小久保です。

31日についた大鏡餅。

庄内緑地公園を13時に出発し、パトカーに先導され西区内をパレード。

沿道の皆さんから歓声を受け、4トンの大鏡餅は堂々とお披露目されました。

さあー、いよいよ明日は国府宮に向けて出発です。



【2月3日（月）】終活セミナー開催

本社営業部の加藤紀彦です。

2月3日午前10時から正午まで春日井市のシルバー人材センター 2階にて人材センター登録者様を対象に終活セミナーを行いました。

当日は14名の方に参加いただき、私とNPO紫香楽の中根清さんの2名がお話をさせていただきました。

まず、加藤が講師役の2名の紹介を行った後、中根さんからエンディングノートの内容に沿った介護や遺言書について45分ほどの話をさせていただき皆様真剣に聞いておられました。その後、多数の方から質問を受けて丁寧に答えておられました。

15分の休憩をはさみ、加藤から葬儀にまつわる話とお葬式の実話などをお話しさせていただきました。

アットホームな感じを心掛け、飽きさせないようにお話ししました。その中でも、家族葬の話では興味津々のご様子でした。

終了後には、参加者の個別の相談なども行い、お帰りの際に紫雲殿のBOXティッシュを差し上げました。

人材センタの職員からは、「来年もお願いします」とのお言葉をいただきました。



【2月1日（土）】国府宮はだか祭り

大野木離宮の磯部です。

会報誌でもお知らせしておりました国府宮はだか祭り。

1月31日 国府宮はだか祭りの大鏡餅の餅つきがあり参加してまいりました。

朝から皆さまと大きな声で「よいしょー！よいしょー！」と声を掛け合い、気持ちを込めて餅つきさせていただいたのですが、何年ぶりにお餅つきをしたのでしょうか・・・

たぶん？ 15年はずいていませんが、元気なみなさんが私に餅つきの技を伝授してくださったおかげもあり、お餅つきをする事が出来ました。

6月のお田植祭から始まり、愛情そそがれ育ったもち米を皆さんの手で鏡餅へと。

この素敵な行事に参加できたことに感謝と感激で胸が熱くなりました。

そして、今日は筋肉痛となっています(笑)

西区の皆様、地域の皆様に参加させて頂いた事、心より感謝しています。

ありがとうございました。



慣れていないスタッフはへっぴり腰ですネ!

【1月25日（土）】もしバナゲームを体験しませんか？

本社の橘です。

1/24、西区浮野老人会の皆様にもしバナゲームを体験いただきました。

愛知県に6人しかいない「認定もしバナマイスター」のNPO紫縁荒川先生に講師をお願いしました。

もしバナゲームとは「人生の最後にどう在りたいか？」

大切なことだけど、なんとなく縁起でもないからという理由で避けている話題をゲームを通じて楽しく話し合うことが出来るものです。

約40名の参加者の皆様も、最後は笑いながら人生の最後について話し合っていました。

地域の会合等で自分たちもやってみたいという方がいらっしゃいましたら、お近くの紫雲殿スタッフにお声掛けください。



【1月13日（月）】2020年も宜しくお願い致します

小田井齋場の小久保です

年末に蒔いたタネがやっと新しい芽を出してくれました。寒い時はむづかしいですよ
お店やさんで聞いていたので、毎日プランターを覗きこんでおりましたが、ちっとも気配が無く、お陽さんに当ててみたりインターネットで調べたりしながら、暖かい室内に移動したり…

え？ あ！！出た！！！！

小さーい双葉がたくさん？

もう少し大きくなったら、また子ども達に水やりをお願いしようと思っています。

皆んなの愛情たっぷり受けて

かわいいお花が咲きますように…



【1月10日（金）】プロジェクトマッピング祭壇

本社の鬼頭です。

本年も紫雲殿スタッフブログをよろしくお祈りします。

本社では毎日朝礼にて、一言スピーチを行っています。

今後、このスピーチの内容もブログでご紹介していきます。

今日は、小田井齋場のSさんネタをブログにアレンジしました。

===

中国地方の葬儀社様でプロジェクトマッピング祭壇の提供を始められたとの事です。

「常設型の祭壇に造花（菊やダリア等）をセットして、そこにマッピングを投影し故人や家族の意思を尊重した多様な演出を行う」そうです。

昨今の葬儀に対するニーズの変化に対応した新しい試みだと思います。

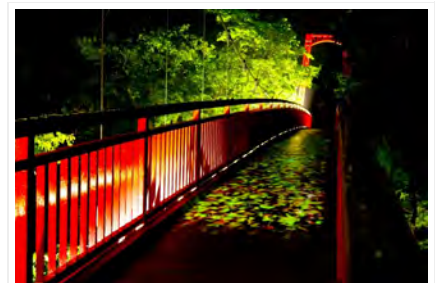
以前とある葬儀社様が「ドライブスルーで参列・焼香」を導入したと報じられていました。

それぞれ利便性やニーズを捉えてのサービスだと思いますが、真のニーズに沿っているのかや葬儀を軽々にしてしまっていないかなど、確かな目で見極めたいと思っています。皆様は2つの事例をどうお考えになりますか？

===

令和という時代を迎え、更にロボットによる自動化が世界的に進んでいく様相です。

「紫雲殿のおもてなし」は、ロボットに代わることはできないと強い自負があります。時代背景が変わろうとも、常にご遺族に寄り添ったサービスを提供できるよう「古き良き伝統」と「新しい技術」を融合させ、一人ひとりの「大切な人を送る気持ち」に応えていきたいと思っています。



【12月31日（火）】暮れの元気なご挨拶

小田井齋場の小久保です

今日、プランターに新しいタネを蒔きました。寒い時期にタネを蒔くのは不安ですが、なんとか新しい芽が出てくれることを期待しつつ見守っていきたくと思っています。

一年間スタッフブログをお読み下さり、ありがとうございました。

また、令和二年もお付き合い下さいますよう宜しくお願い申し上げます。
よいお年をお迎えください。



【12月23日（月）】ハチドリ運動の成長日記

小田井齋場の小久保です。



今日（12/23）は、修了式。
冬休みは楽しいことが、盛りだくさん♪
子供たちもウキウキ
今度は赤いお花が咲きました。



毎日、水やりをしてくれたみんなに「ありがとう」です。

29日から5日までお休みに入るため、私が小田井齋場に連れて帰ってきて、もう1つのツボミを見守ります。

さあ——次は何色のお花

が咲いてくれるのかしら？

【12月11日（水）】西区の一斉交通大監視

小田井齋場の小久保です

今日(12/6)は、いつもの交差点で子どもたちを見送ったあと、主要交差点に移動して、自治会、女性会、老人会それぞれのメンバーが集まり交通安全の旗を持ち啓発運動に参加させていただきました。

仲良しの老人会の会長さんとパチリ。

12/1より改正道路交通法が施行され、ながら運転が厳罰化されています。

大切な命を守るために、まず前を向きましょう。



【12月5日（木）】西区中小田井学区 夜警

小田井齋場の坂元・小久保です。

中小田井学区の夜回りパトロールに参加させていただきました。

毎年参加させてもらっているのですが、今年は風もなく比較的暖かな夜だったので、呼びかけも足取りも軽やかだったような感じがします。小田井齋場は5丁目の2ブロック。組長さんやご近所の方々と防火防犯の呼びかけをさせて頂きました。

自分たちの町は自分たちで守る。

まず住んでいる人たちが顔を合わせ、コミュニケーションを図ることが一番の防火防犯につながると考え、今後も町内の活動に積極的に参加をしていきたいと思っています。



【11月27日（水）】ハチドリ運動の成長日記

小田井齋場の小久保です。



かわいいピオラが、こんなにたくさん咲きました。

…がワッサワッサと葉っぱが大きくなるのですが…

この鉢は何のお花が咲くのでしょうか？

皆さん、この葉っぱに見覚えはないですか？

教えてください m(_ _)m



【11月20日（水）】グランドゴルフ

川名齋場の山口です。

11/13に第3回紫雲殿杯グランドゴルフ大会を開催させていただきました。

- ・東郷：東白土チーム 69名
- ・守山：大森北チーム 17名
- ・川名：川名チーム 25名

総勢111名の盛大な大会となりました。

お天気にもめぐまれ、皆さん元気にプレーしていただきました。

優勝は、男女とも川名チームで、なんと、ご夫婦で優勝というめずらしい結果となりました。

～ 新見勝弘さん、新見登美子さん 優勝おめでとうございます ～

怪我もなく、皆さん楽しくプレーしていただけて本当に良かったです。

ありがとうございました。

紫雲殿では、各地域のグランドゴルフに協賛しています。

お近くの齋場スタッフにお気軽にお声掛けください。



【11月4日（月）】オレンジリング

本社の鬼頭です。

85歳になる義母に認知症の兆候があり、長男の嫁に「あんた誰？」と言うショックなことがあり、うすうす感じていたことですが、顕著な症状を見て改めて家族としての対応が必要なことを感じた。

そんな状況で、家族が認知症を少しでも理解しようとの思いから「認知症サポーター養成講座」を家内と二人で受講しその証としてオレンジリングをいただきました。

いきいき支援センターが名古屋市南区役所で開催した講座で、内容は認知症の症状や認知症の方と接する時の心構えなどについて知るといふもので、何か特別なことをやる人を養成するものではありません。

いつもしっかり出来ていることが急に出来なくなったり、道を間違えたりする状況などから認知症の方を見分けることが出来るそうです。

義母も普通に接している限りは、この人、本当に認知症なの？と感じる状況ですが、ゴミ出しも分別しないで出したりとその症状を見て取れます。

今後の進行状況はわかりません。

入院なども考えていくことになるでしょうが、しっかり見守っていこうと家族で話しています。

紫雲殿でも、いきいき支援センターの講師を招いて社内向け講習会を実施しております。

高齢者と接する機会も多いです。

講習会で得た知識を有効活用していきたいと思っております。



【10月21日（月）】はちどり運動

小田井斎場の小久保です。

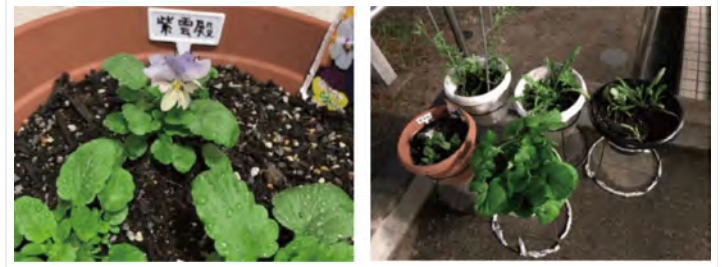
タネを蒔いたとき…

イチゴの表面にくっついている
ツブツブのような小さいタネだったビオラの種

ほんとに芽が出るの？お花が咲くの？と思っていたら…
なんと1番にお花が咲きました。

きっと子どもたちが毎日丁寧に水をあげてくれたからだと思います。

ありがとうm(_ _)m



他の鉢も、どんなお花が咲いてくれるのかな…

見守っていきますね

【10月8日（火）】忘れられないご葬儀

初めまして、本社の西垣です。

気が付くと、葬儀業界に身を置いて30年近く経っておりました。
長く、お葬式のお手伝いをさせて頂いてる中で忘れられないご葬儀の担当がいくつかあります。

16～7年くらい前の事です。
自身の事前相談と見積を取りたいと電話を頂きご自宅に伺いました。
座る事も躊躇するほど汚れたの床に正座をして、見積もりをはじめました。

「葬式に呼ぶのは、先祖の墓を守ってくれている従兄夫婦と、世話になった会社の社長さんと社員数人、あと離婚して幼くして生き別れになった一人娘の数人だけだから、300万あれば足りるだろう。」と言われ一瞬固まってしまいました。

「えっ？300万？払えるの？」と思うほどの生活環境……。話をうかがっていくうちに、ご自分が癌で余命先刻されている事、不動産の会社を運営していた事や先祖の墓があり其処へ入りたい為、修繕しておきたい事、娘さんがいて幼い頃に離婚してからずっと会っていない事、遺産をその娘さんに渡したいなど……。

話を伺いながら、ご本人の意図する見積をつくり前金で300万をお預かりする事になりました。

それから約二年の間、時々電話がかかってきては喫茶店でコーヒーを飲みながら、お墓の修繕の手配をしたり、娘さんの居所が分かり連絡がとれた事を伺ったり、お寺様に戒名を貰いにいたりとお付き合いが始まりました。

二年近く過ぎたころに、「最近、お茶に行こう」と連絡ないなと思っていたときにある銀行の方から「〇〇さんの担当してます、△△と申します。〇〇さんが今入院していて、今回は退院できないみたいで、万が一の時は紫雲殿の西垣さんに連絡するように言われていました。」と連絡をいただき入院先に伺ったところ会話もできない状態まで悪化してみえました。

何時ものお葬式の担当とは異なり友人が亡くなった感覚を覚えながらのご葬儀の担当となりました。

亡くなり、お葬式のお手伝いをする事が前提で始まったお付き合い。

前向きに事前準備がされていたその方の姿を思い返すと「自分が逝く準備ができる事は幸せなのかもしれないなあ…」と感じたいまだに忘れられない、ご葬儀の一つです。



【10月6日（日）】はちどり運動

小田井斎場の小久保です

苗木がこんなに成長しました。

しかも、鉢の数も増やしてくれてて 大切に育てて下さってるのが伝わってきます。

「ツルが伸びてくるものがあるって、朝顔の支柱を立てたよー」

「豆が成るのかなあー？」

「雨が降るときは 屋根の下に動かしてるんだよ」と、たくさん愛情かけてもらって…
さあー どんなお花が咲くのか楽しみです。



【10月4日（金）】アール・ブリュット展示会

小田井齋場の小久保です

西区の法源寺様でアール・ブリュット展示会が開催されており、住職よりお誘いを頂き拝見させていただきました。

（6日まで 入場：無料 公式サイト：<http://aanc.jp>）

馴染みのない言葉なので、少し解説させていただきますね。

伝統や流行・教育に左右されず、自身の内側からわきあがる衝動のままに表現した芸術を示す。

障害のある方、子ども、素人芸術家らの作品を指すため、1947年頃から用いられているそうです。

皆さんの作品の色づかいや細かさ丁寧さ、動物でも人物でも、とても細部までしっかりと表現してあったり、色彩感覚に感動いたしました。

私は絵が下手なのでとても興味深く楽しい時間を過ごさせてもらえました。



【9月20日（金）】東郷町和合公民館 終活セミナー＆フラワーアレンジ教室

はじめまして。紫雲殿東郷齋場の岩崎です。

本日は 東郷町の和合公民館で定期的開催されている「JAさわやか東郷 わごう茶話会」にやってきました。今回は、代表の小島様からのご相談もあり、地元の高齢者の皆様を楽しみながらタメになる催しを、との事で、当社で女子受けナンバーワン（特にご年配の方に）の加藤紀彦社員が講師役を務め、フラワーアレンジ教室と終活セミナーを無料で開催いたしました。

和合公民館は以前にもお邪魔した事はありましたが、イベント参加は今回が初めてで、2階の大きな講堂にはすでに近隣の皆様がお集まりいただきました。

早速フラワーアレンジの準備を進めながらボランティアの方ともご挨拶させていただきました。12名の元気な皆様と、楽しくお話ししながらアレンジフラワーを作っていました。皆様とても積極的に参加され、お話も弾みました。なかなか見事な出来栄に皆様とても満足しておられました。

その後、おひとりさまの終活で備えておくことなどのお話を「あいち生活支援」の荒川様から伺いました。身元保証などの説明では、参加者の方から質問もあり、とても興味をもっていた良かったです。当日、たまたま立ち寄られた東郷町高齢者支援課の河合様から「岩崎さん！」と声を掛けられ、びっくりした場面もありましたが、活動の様子を見ていただき、とても喜んでいただけました。終始、笑顔や笑い声の中でのイベントとなりました。

ご参加いただいた皆様、ボランティアの皆様、本当にありがとうございました。



【9月17日（火）】あま市七宝焼アートヴィレッジ

あま七宝齋場の加藤健晴です。

愛知県あま市に「あま市七宝焼アートヴィレッジ」があります。

皆様は、あま市が誇る『七宝焼』をご存知でしょうか？名前は何度も聞いたことがあるという方は多いのではないのでしょうか？

ちょっとご説明します。

七宝とは七つの宝という意味で、仏教の経典にある七種類の宝をちりばめたように美しいものという意味を持ちます。

その名前をいただく七宝焼は、

“金属の表面に色とりどりのガラス質の釉薬をのせて焼き付けたもので、紀元前から古代メソポタミア文明や古代エジプト文明に似たものを見つけることができ、これがヨーロッパからシルクロードを通り、中国を経て日本に伝わったといわれています”

この地で、七宝焼が始まった歴史は長くなるので割愛しますが、「あま市七宝焼アートヴィレッジ」では、常設展、企画展で歴史も知ることが出来ます。又、七宝焼体験教室や星空観察会などのイベントも行われていますので、興味のある方は一度足を運ばれてみてはいかがでしょうか？

私も、斎場の近くにある施設なので是非一度訪れて七宝焼きにチャレンジしたいと思います。

紫雲殿あま七宝斎場でもいろいろなイベントを企画して開催します。チラシやホームページでご紹介しますので、是非、一度お越しください。お待ちしております。



【9月11日（水）】北名古屋斎場 感謝祭

北名古屋斎場の久保・川口です。

9月16日（月）祝日 午後1時～午後5時まで『北名古屋斎場 感謝祭』を開催させていただきます。

<感謝祭でのイベント>

1. ニュースでも話題になった “老後の蓄え 2,000万円” についてのセミナーを開催します。
2. 先着100名（1家族1個）様へバームクーヘンをプレゼントします。
3. 紫雲殿の各斎場でも大人気の「四季彩の旅」日帰りバス旅行の北名古屋斎場特別便をご用意しました。10月31日（木）出発で、紅葉の飛騨古川と白川郷を巡ります。定員42名様で感謝祭当日に受付します。
4. アンケートにお答えいただくと抽選で飛騨牛500gもプレゼントします。

皆様のご来館を心からお待ちしております。



【9月4日（水）】ハチドリ運動

小田井斎場の小久保です。

紫雲殿の取り組み「学童保育所への苗木寄付活動」で、今日、お届けに行って来ました。

先生やお世話をしているお母さん方にも、快く引き受けて頂き、任せて！と満面の笑みを頂きました。

早速、子どもたちが「何なに？」と覗きこんでくれて、興味津々の顔が見受けられました。

ジョーロをどこかに吊るさなきゃね、とか、一日一回お水を上げればいいのか、とか、お水をあげたら○を付けようか、とかetc…

私も一緒に楽しみワクワクです。



お花と子ども達の成長を、私なりにあたたかく見守っていきたくて思っています。

宜しくおねがい致します

【9月3日（火）】まだまだ暑いです！！

こんにちば、滝ノ水斎場の池田です。

8月のむちゃくちゃ暑い日が過ぎ去り、大好きな高校野球も大阪の履正社が全国制覇して幕を下ろし、いつの間にか9月に入ってしまったが、 まだ暑い！ あつすぎますね！

みなさん、この暑さをどう乗り越えていますか？ 水分補給してますか？

ちなみに、わたしは1日2リットルを目標に水分補給を心がけています。（1年中です）

ジュースやコーヒーなどもOK（注）、野菜、果物そしてご飯もしっかり取ります。

脱水による精神活動や、身体活動のパフォーマンス低下を防ぐには適切な水分補給が欠かせません。

皆様もご自分なりの水分補給を実践して、体調管理してください。

ただ、1つだけ問題があります。トイレが近くなりますけど・・・。

(注) 個人の見解です。

・カフェインや糖分などが含まれている飲み物は、その量や体質などによっては水分補給とし注意すべきものも有るようです。ご注意ください。



【8月29日（木）】煽り（あおり）運転！！

あなたは「あおられてる？」それとも「あおっている？」

こんにちは 本社の前田です！

先日世間を大いに騒がした、「あおり運転事件」

皆さんはどう感じましたか？

あまりの異様な光景で、「あおり運転」がきわめて身近な存在であり、多くの人々が身に起こったことのように、共感したのではないのでしょうか。

あおる側に問題があることは確かですが、無用なトラブルを避けるためにも、“あおられない運転”も必要かと思えます。

今回の事件も容疑者があそまで「怒りマックス」になるには、その前にきっかけがあるわけで、メディアでは、車を停車させ暴行したシーンをクローズアップし何度も放送していますが、被害者側にも挑発行為（仕返し）がなかったかどうか気になるところですね。

今後、ドライブレコーダーは必需品となり、装着することで悪質なドライバーへの抑止力や、警察に相談する際の物的証拠となり立件されやすいです。

現在、道路交通法は改正され、事故が起きていなくても悪質な行為だけで、「一発免停」です。

悪質で危険なドライバーに遭遇したら、道を譲る、相手にしないことが身のためです。

どうにもならない状況になったら、窓やドアを開けずに、警察に通報しましょう。

ちなみに、通常運転中の携帯電話の使用は違法行為ですが、緊急時の使用は認められています。

いずれにしても、運転するには社会的責任がかかわります。

「人からされてイヤだと思う行為は、他人にしない」これは運転に限らず基本ですよ！

みなさんは、周囲のドライバーが自身の運転を「どう感じているか」考えたことはありますか？



【8月26日（月）】ハチドリ運動

新瑞齋場の今井です。

今年度よりスタートしていく紫雲殿の様々なプロジェクト。

その一つに【ハチドリ運動】があります。

ハチドリ運動とは「ハチドリのひとしずく」という南米アンデス地方に伝わる物語に感動を受けたことに始まります。物語を要約すると『森の火事に一滴ずつ水を運ぶハチドリに対して、森から逃げた動物たちは「そんな事をして何になるんだ」と笑います。ハチドリは「私は私にできる事をしているだけ」と答えると、その姿に心打たれた動物達の行動が変わっていく。小さなハチドリが大切なことを教えてくれる』そんなお話です。

まず、取り組みとして行うのは、「学童保育所への苗木寄付活動」です。先日、綺麗な花を咲かせるための種蒔きをおこないました。

日々、水やりなどをして楽しみにしていましたが、ここへきてようやく芽が出てきました。

小さな事ですが、自分で蒔いた種から芽が出てきたことにすごく感動しています。

地域の学童保育の子供達のところへ新芽を届け一緒に花が咲く日を楽しみにしたいと思います。

この活動の目的は「子供の成長を支援する活動」であり、活動を通して地域貢献になればと思っています。



こういう活動をコツコツと行いみんなに笑顔になってもらいたいと思います。

【8月20日（火）】フラワーアレンジメント教室

営業部の加藤紀彦です。

8月8日(木)午後2時から北名古屋市の「ゆうあいの里」にて、デイサービス利用者様対象にフラワーアレンジメント教室を開きました。

私、加藤と北名古屋斎場の川口社員でお伺いしました。利用者様は大変心待ちにされ、私たちをお出迎えしてくれました。まず使用のお花の名前と花言葉・生産地を説明し、女性の大好きなかすみそうの水あげを行いました。これは、お花により管理方法が異なることを説明し、かすみそうを熱湯に付けその後お水に付け、かすみそうを咲かせることを行いました。かすみそうが、一粒一粒咲き始め、かすみそうが動くところを見ていただきました。利用者様、職員様も大変感動されていました。咲く瞬間を見ることで、集中力を高める狙いがあります。

その後、本番であるフラワーアレンジメントの実践を行いました。

使用したお花は、カーネーション・スプレーマム・スプレーカーネーション・スターチス・かすみそう・レザーファンです。順番にお花の切り方・長さを説明し行っていました。今回は、皆さん大変綺麗にお作りになられましたので100点を差し上げたいと思います。

最後に北名古屋斎場で開催する「夏休み実験工作教室」や「感謝祭」のイベント告知して終了しました。お帰りの際も喜んでいただき、皆様にお見送りして頂きました。

また、「ゆうあいの里」の皆様にお会いできるのを楽しみにしております。 イベントの詳細は [こちら](#) から



【8月14日（水）】大野木離宮

大野木離宮の豊田です。

今回は、大野木離宮についてご紹介をさせていただきます。

大野木離宮は、オープンから今年で4年目となり、紫雲殿の中では、18斎場目の比較的新しい斎場です。

よって、式場の祭壇はもちろん、親族控室にある家具なども、まだまだピッカピッカで新品同様です。

また、一御葬家様1棟を貸し切りでご利用いただけますので、まるでご自宅のようにくつろげる空間で、親しい人たちと心やすらぐ落ち着いた雰囲気の中、故人様をおくることができます。

他にも、目の前のバス停から、名鉄「上小田井駅」や地下鉄「庄内緑地公園駅」にアクセスがよく、高速ICにも近いなど、交通の便もとても良いです。

そもそも、『大野木』という地名は、大乃伎神社に由来するとともに、大木があったことから渡し船の目印になっていたからともいわれているようです。その大乃伎神社には、なんと名古屋市の天然記念物の菩提樹があり、パワースポットにもなっています。

大野木離宮について、少し解っていただけたのではないのでしょうか？

パワースポットの大乃伎神社やお近くにお越しの際にはお気軽にお立ち寄り下さいね！！



【8月9日（金）】研修旅行

本社の加藤(健)です。

本当に暑い日が続いています。どうか、熱中症などにならないように十分お気をつけください。

先日、名古屋市瑞穂区仏教会の研修旅行に参加させていただき、下賀茂神社と南禅寺に拝観しました。

瑞穂区内にある寺院のご住職と一緒に参りさせていただき、普段とは違い皆様リラックスされた様子が伺え貴重な体験をさせていただきました。

また、参加されたご住職の宗派はそれぞれで、その規模や教義もことなる中、皆様がそれぞれ刺激を受け合っておられ、充実した研修旅行となりました。



私も普段ゆっくりとお話できない皆様と交流を深めることができ、いつもは厳格なイメージだった住職が、この日は柔らかい表情で接していただけたので、勝手ながら親近感を覚えほっこりとした一日でした。

お昼は、住職の方々と湯豆腐（南禅寺といえど・・・）をいただきました。美味しかったあ。

【8月2日（金）】地域の皆様とお付き合い

堀田通齋場の吉田です。

株式会社三輪本店にセレモニーホール紫雲殿に入社させて頂き、はや20年目を迎える事となりました。現在創業95年を迎え100年に向け頑張っております。

お付き合いの年輪が増しますと、町内の方々は顔見知りかほとんどで、私が何処を歩いていても親しく声を掛けていただいています。「吉田さん、何してるの?」と気さくに声を掛けて下さることをいつも嬉しく思っています。

そんな方のお一人が先月亡くなりました。町内会の行事を手伝っている関係で、良く声を掛けてくださった方でしたのでとても悲しく寂しい思いをしています。今までも、このようなことを幾度も経験し、そのたびに寂しい思いを重ねてきました。

私が齋場を任せていただいた15年程前のことです。長らく民生委員をされていたK様とお話をした中で、仕事でうまく行かないことを相談したところ、私では立ち行かなかったことを解決して下さいました。今でも感謝しかありません。

K様は奥様を長年介護し見送られました。そして、後を追うように、その方も帰らぬ人となりました。もうその時には涙が止まらなくなりました。

その様な経験をしながら、長年、堀田通齋場に勤務をさせていただいております。いまま御劔学区、高田学区の行事に声をかけていただいておりますので、期待にお応えできるよう奮闘しております。

これからも地域を大切に頑張りますので、皆様、気軽に声を掛けて下さい。



【7月29日（月）】新メンバー募集！

営業部の河村です。

5月、6月、7月と新メンバーが入社されました。

株式会社三輪本店に19年前に入社した時（若かったな!）、セレモニーホール紫雲殿は4齋場でしたが、今は、20齋場になりました。

大きく創業100年に向け飛躍しつつあります。

私は営業部に所属しながら業務部とし全齋場で勤務しています。

わがままな私が19年も続けて働けるのは、人間関係が良いことと、年数は経っても、まだいろいろ知識を得ることが出来るということです。

でも、今でもたまに、「あっ!」と思うことがありますが、仲間のフォローがあります。こんな時は、しっかり反省したあと、「ふう〜」と深呼吸して忘れちゃいます。これも長く働ける秘訣かな。。。

健康で体力に自信のある方は、一緒に働きませんか！

待ってま〜す。



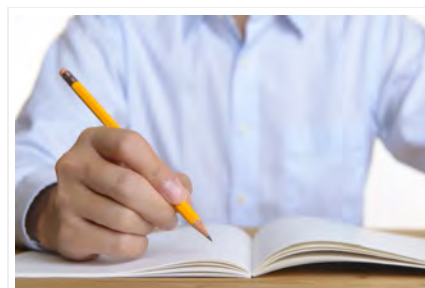
【7月21日（日）】資格試験にチャレンジ！

本社の古屋です。

先日、とある資格試験を受けてきました。

会社に必要な資格を取得するため、講義を二日間受けて、その存在意義や重要性を知ることができました。弊社には現在一人有資格者がいますが、年齢が結構高齢で次世代を見越してということで私が資格にチャレンジすることになりました。経緯についての詳細は秘密です。

法令関係や労務関係など、学生時代の復習というような感覚で懐かしさを感じつつ授業をうけていました。ただやはり大人になっての試験は大変ですね。途中から当然のよう



に強力な睡魔との闘いになりました。

法令関係の授業では、最初はちょっと何を言っているのかわかんないという感じでしたが要所要所に講師から『試験に出やすいです』『最近よく出題されています』というフレーズが出てくると緊張感が出るというか真剣に理解しなければと思い必死にメモをとっていました。

長いこと生きて企業に勤めていますが（40歳ですが）今回の資格では全く聞いたことがないという項目は少なく、比較的頭に入りやすかったのではないかと自分では思っています。

ただ、そこは資格の試験、踏み込むと当然聞いたこともない言葉がでてきたりしますのでそうなったらチンブンカンブン！感で答えるしかないといった感じです。講義の終わりに講師から『過去問を解いて解いて解きまくってください』といわれ講義は終了しました。

帰宅時試験までのスケジュールを立て過去問をこの日からこのペースでやれば楽勝、と思いながら家に着きました。当然その日は復習！！したかったのですが講義が終わった安堵感からすぐに休んでしまいました。

次の日から仕事が始まり同時に試験勉強という日々がつづくよかったですけど・・・
仕事が終わってからの勉強ができないできない！！
そんな日々が長々とつづき・・・気付いたら試験の1週間前！

これはヤバイとさすがの私も思い、少しずつではありますが勉強を始めました。
勉強は過去問をどんどん解いていくというやり方です。過去問で間違えていた問題を次の日の仕事の移動中に勉強するという方法でやっています。試験の4日前には2周目目が終わり2回とも間違えたところを復習しました。試験前々日になり今まで解いた過去問は完璧にしないと、とネットにも書いてあったのでまだそのレベルではなかったので急遽前日は有給をとり、久々に一日勉強という日をつくりました。（受験以来だったと思います）

試験当日、会場に向かう途中、着いてからもテキストをみて復習。緊張していたのが自分でもわかりました。さすがに震えはしなかったですがテキストを見ていても頭に入らずに復習になっていないのが自分でもわかるぐらいでした。
いざ試験がはじまり問題を見たとき、いけると思いました。問題をすすめていき一通り最後までいったときにはまだ十分時間は残されていたので見直しをしました。そこでびっくり！！最初に解いた答えと見直しの答えが一緒にもかかわらず答えは違うことを書いていました！！

やっぱり緊張していたんだなあと思い、見直しと自分の思った答えがあるかはしっかり確認しました。

試験終わりの時間の30分ほど前に見直しも終わりもうやれることはないと思い終了の合図の手をあげて試験官に確認してもらい退室しました。
会場を出てすぐに不安な問題をテキストで確認し正解もあれば間違いもあるといった感じでした。

さて試験結果はどうなることでしょうか！？

合格しているといいな！

【7月17日（水）】ハスの花

本社の大島です。

毎日のように天候不順が続いています。
しかし、この時期になるときれいな花を咲かせるのが「ハスの花」です。地元で咲いている場所があると教えてもらい、ここ数年、毎年見にいらしています。濃いピンクの花と大きな葉、とても癒されます。

さて、「ハスの花」というとお釈迦様を連想しませんか？
お釈迦様といえば「**天井天下唯我独尊**」のお言葉は有名ですね。

チョット調べてみました。

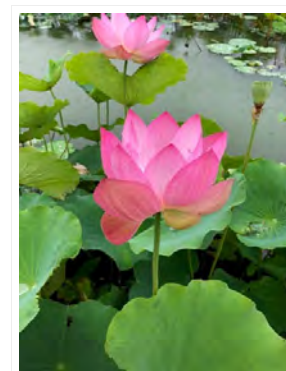
『我々人間の命に差別はなく、皆、平等に尊い』

- 頭のよしあしも関係ない。
- 人種も性別も差別ない。
- 有名かどうかは関係ない。
- 人気者かどうか関係ない。
- 地位の高さも関係ない。
- 働けず寝たきりであっても関係ない。

皆、平等に尊い目的を持っていると説かれているとのこと。

泥の中に根を張ってきれいな花を咲かせる「ハスの花」。
そのすっと立っている姿を見て、勇気をいただき、自分の人生を考えさせられ、日々の生活、そして仕事をがんばっていかうと思いました。

紫雲殿では、今後、各斎場で「終活イベント」を行っていきます。
元気だからこそ考えられるテーマです。紫雲殿が心をこめてお手伝いします。



【7月12日（金）】己書

小田井齋場の小久保です。

仲良しのお友達が「己書」に挑戦し始めてから随分と経ちます。はまっているようで、仕事が休みの日は一日中書いてるみたいです。書いていると家事とかも忘れちゃうのかな。（笑笑）

当初は彼女の字のクセも出ていたのですが、最近ではみるみる腕を上げ、先日送ってくれたものがこの写真の作品です。

絵も自分で描くそうで、絵の苦手な私からすると、ビックリするしかありません。そのうち絵本の挿絵作家になれるんじゃないかと思うぐらい。

（でも、私が本当にやりたいのは、絵手紙なんですよね。苦笑）

好きなことに集中できるということは楽しくて、気持ちも会話も弾み次は何を書こうか考え、健康の源にもなりますね。

私も彼女を見習って、はじめの一步を踏み出してみようかしら…



【7月10日（水）】グランドゴルフ

皆さん、こんにちは。

守山離宮の加藤史典です。

梅雨に入り天候に恵まれない日が続いています。今年の梅雨明けは、平年より遅く七月下旬くらいになるそうです。

守山離宮のスタッフは、地域のグランドゴルフのお手伝いもさせていただいていますが、天候が悪く中止になることもしばしばです。この時期は仕方ないですね。

さて、先日、齋場近隣、大森北学区でのグランドゴルフの練習におじゃましました。皆さん、元気はつらつプレーされていて、私たちが元気をもらいました。

紫雲殿では、地域のグランドゴルフのお手伝いや大会を主催したりしています。

興味のある方は、ぜひ一度お声掛けください。



【7月5日（金）】創業95年並びに会社設立40周年記念祝賀会

中川昭和橋齋場の浅井です。

令和元年7月4日 午後7時より 名古屋市内ホテルに於いて株式会社三輪本店 創業95年並びに会社設立40周年記念祝賀会が行なわれました。

私自身も司会者として参加させて頂きましたが、今までの伝統の継承であり未来へ向けた取り組みでありと、大変身の引き締まる時間を過ごす事ができました。

今年度からスタートしていく紫雲殿の色々なプロジェクト

- ・ハチドリ運動
- ・おもてなし認証

2020年オリンピックイヤーにもなり、元々私たちのおもてなしには自負するところがありましたが、

それ以上の **“おもてなし”** を目指し活動していきますので

皆様にはご期待いただければと思います。



【6月30日（日）】北名古屋齋場イベント

本社の橋です。

北名古屋齋場で **7月29日(月)9時～13時**に開催されるイベントをご案内させていただきます。

生前整理をテーマにした

- ・デジタル遺品整理&生前整理セミナー
- ・人形供養
- ・ご住職による心の断捨離をテーマにした法話を開催します。

ものを・こころ・情報をすっきりできる一日です。

全て参加無料です。是非、ご参加ください。



【6月24日（月）】春日井斎場イベント

春日井朝宮斎場の久保、河合です。

7月5日（金）午前10時～ フラワーアレンジメント体験を紫雲殿 春日井朝宮斎場で開催させていただきます。

作った作品はお持ち帰りいただけます。

会員様は無料、非会員様は500円となりますが、世界に一つしかない、自分だけの作品を作ってみませんか？ ハサミなどの道具は全て準備いたします。

お一人でのご参加も大丈夫なので、まずはお気軽にお問い合わせください。
（定員30名となりますのでお急ぎください）

スタッフ一同 心よりお待ちしております。



【6月18日（火）】フラワーアレンジメント

本社の澁谷です。

本日、大治町の「愛の家 グループホームおおはる」さんでフラワーアレンジメントの講習会のお手伝いをさせていただきました。

15名程のご高齢者の皆様と楽しい時間を過ごす事ができました。

今回こちらの施設での開催は初めてでしたが、皆さんとてもうまく作る事ができて、とても喜んで頂けました。

紫雲殿では定期的にいろいろな介護施設で無料のフラワーアレンジメント講習会を開催させて頂いております。

興味のある方はお問合せ下さい。



【6月15日（土）】紫陽花

皆様雨止まぬこの時期いかがお過ごしでしょうか。
豊明斎場の奥です。

最近、斎場近隣を散策しておりますと、軒先に紫陽花が咲いているお宅を見かける事が増えました。青や赤、紫といった鮮やかな色が艶やかで、楽しませて頂いております。

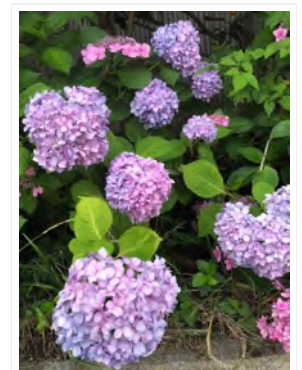
ブログを書くにあたり少し調べてみたところ、紫陽花の色の違いは土壌のpHによって左右されるそうで、同じ品種でも色が違う花が咲く事があるそうですね。

環境によって色が変わって成長するとは面白いですね。

ご葬儀で様々な花を扱わせて頂く身でございますが、紫陽花に限らず他の花も皆色々な個性があつてとても面白く、毎日色々学ばせて頂いております。

また綺麗な花を見かけましたらこうして投稿させていただけたらと思います。

それでは、また。



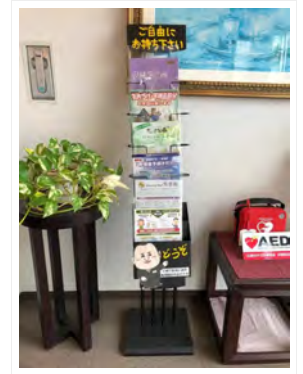
【6月4日（火）】小田井齋場です。

小田井齋場の小久保です。

紫雲殿ではまだ紫雲殿のことよく知らないわ、とお思いの方に向け、パンフレットを常時設置させて頂いております。

お天気の良い日には外に出して、手に取りやすく、ご来館頂いた方にもすぐにお持ち帰り頂けるようにと。

このパンフレットにしかない**特別な情報**もありますので、お立ち寄りの際には、是非、ご自由にお持ち帰り下さい。



【5月27日（月）】堀田通齋場で写経がありました

5月なのに暑い日が続いてますね。

堀田通齋場の安藤です。

本日は堀田通齋場にて写経が開催されました。

皆様にお越しいただき、各々のペースで書かれておられました。

早々に来られて、写経が終わられた後に写仏をされる方もお見えになりました。

皆様終わられた後はお茶とお菓子でお話をされ、先日のバス旅行のお話を写真を見せていただきながら、お伺いさせていただきました。

次回は6月30日(日)に開催予定です。

皆様のお越しお待ちしております。

＼(^o^)/



【5月24日（金）】大型連休も・・・

こんにちは、本社の鬼頭です。

このブログもちょっとご無沙汰してしまいました。
イベントごとなどもテーマにして随時更新していきます。

5月、元号が「令和」に変わりました。今年のゴールデンウィークは、今上天皇の退位・新天皇の即位のタイミングが重なったこともあり10連休となりました。ある調査会社の発表では4割以上の方が10連休を取得する見込みとの結果が発表されていました。きっと多くの方が連休を満喫されたことでしょう。

もっとも、連休に関係なくお仕事をされていた方もたくさんいらっしゃいます。紫雲殿スタッフもいつでもご依頼に対応できるように出勤しておりました。私どものお休みは時期をずらして取得させていただきます。行楽地も若干空いていると思います。

さて、5月は連休に絡んでいくつか国民の祝日がありました。一方、翌6月といえば唯一祝日のない月です。気付かれてました？

そこで、祝日に絡んだ雑学ネタを一つ。

5月4日は、もともと4月29日だった「みどりの日」を5月4日に移動し定められました。

この日はもともと、3日の「憲法記念日」と5日の「こどもの日」に挟まれた平日でしたが、飛石連休解消を望む声などから1985年に祝日法が改正され、祝日(国民の休日)になった経緯があります。

ということは、連休を望む声などが祝日を動かしたんですね！

私も、何を動かそうかな～～。

※ 4月29日「昭和の日」は「天皇誕生日」→「みどりの日」→「昭和の日」へと変遷していますが、ここでは省略させていただきます。



ちなみに、紫雲殿ではご葬儀のご依頼を365日24時間対応しています。

ご心配事など、何なりとご相談ください。

【5月19日（日）】終活セミナーを開催しました

こんにちは！紫雲殿の加藤紀彦です。

5月17日(土)午後1時30分から、北名古屋市「あいせの里」にて終活セミナーを行なってきました。

月に一度の『めだかカフェ』に30名ほどの参加者がありました。

今回のセミナーは、終活の大切さを知っていただくこと、そして今を楽しく、大切に過ごしていただきたいとの想いで行いました。

緊張しましたが45分ぐらい行い、皆様真剣に聞いてくれました。

セミナー後、皆様と一緒に童謡を歌ってとても楽しい2時間でした。

施設の池田さんを含めスタッフ全員私たちに親切にいただきありがとうございました。



【5月1日（水）】平成から令和へ

上皇様から平成最後に頂いた「感謝」というお言葉。

私たち国民こそ、平和で幸せな毎日を暮らせていることに感謝しかありません。

そして、令和に変わり天皇陛下から頂いたお言葉にも、国民に寄り添い、国民の幸せを案じて下さっているお言葉に感謝。

日本のみならず、世界の平和を新たに願い、新しい元号 令和 を災害のない時代が過ごせますように。

小田井齋場の小久保より



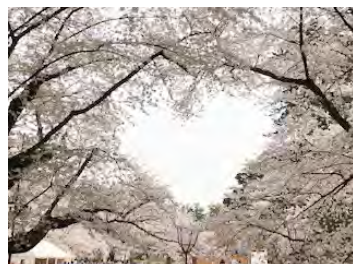
【4月25日（木）】一度訪れたかったピンク色



小田井齋場の小久保です。

日本一とも言われる青森の弘前公園の桜を見に行ってきました。

さくら祭りが開催されている間は、市役所の屋上が解放されていて、バックに壮大な岩木山まできれいにみることができました。



弘前公園の見事な桜を管理しているのが 桜守さん達。りんごの栽培の技術を活かし剪定していくそうで、目線の高さで桜が見れることこそ迫力があり、日本一と呼ばれる名所が生まれるとのこと。

リンゴも桜も、美味しく実れよと、キレイに咲いておくれよと愛情がたっぷり注がれた賜ですね。

初めて青森を訪れましたが、海外からもたくさんの方々に来ていらっしやり、お天気のなか満開の桜の下でニコリ。

桜も お・も・て・な・しも、日本っていいですね。

【4月4日（木）】ピンク色 第二弾

今日の山崎川です。

まだ、少し蕾が残っています。

春日井朝宮齋場 河合、小田井齋場 小久保より



【4月3日（水）】ピンク色した・・・

小学校の入学式は9日

もう少し… がんばってほしいですね。

わが母校の校庭より、

小田井齋場の小久保でした。



【3月2日（土）】我が家のお雛様

小田井齋場の小久保です。

まだあるんです 笑笑

毎年 玄関に飾っています。かなりの年季が入っています。
でも 愛おしいんです。

今年は、私の息子 三男坊が幼稚園のときに作ったお雛様と一緒に飾りました。

3月になり 少しづつ、暖かくなってきてほしいですね。

先日 春の芽吹き、ふきのとうの天ぷらを頂きました。

山菜は昔から重要なビタミン源。

旬の食べ物こそが栄養が詰まった自然のサプリメント。

旬を感じられない現代ですが、春の香りを感じさせてもらいました。

次は あわーい

ピンク色した・・・



【1月8日（火）】新年あけましておめでとうございます。

新年あけましておめでとうございます。

本社の上田です。

本年もよろしくお願い致します。

昨年末とある方から面白い話を聞きましたのでご紹介させていただきます。

.....ある日ある家庭での会話。

娘さんが言いました。「今日新しいマフラー買ったんだ。あったかーい！！」
それを聞いたお父さんは「気に入ったのがあったかい？」と尋ねます。
そして最後にレシートを見たお母さんが一言。「あっ！！高い！！！！」



一つの言葉が様々な意味を持つ、日本語ならではの「言葉遊び」ですね。

言葉遊びは色々と分類されますが、「語呂（ごろ）」もその一つ。語呂とは言葉や文章の続き具合、調子のこと、もともとは雅楽における旋法に由来します。

曲の調子を「律呂（りつりよ）」または「呂律」（りよりつ、ろれつ）と言い、演奏をうまく合わせられないことを「呂律が回らない」と言います。

これを言葉の調子にもなぞって「語呂」と言うようになりました。「語呂がよい」とは、語調の感じが良いことを表します。身近な言葉遊びは、他に「しりとり」や「早口言葉」も含まれます。

最後に干支の「亥（いのしし）」にちなんで今年の抱負を一つ。
ブログを「猪口猪口（ちょこちょこ）」更新しますので応援よろしくお祈りします！！
.....お後がよろしいようで m(_ _)m

最後までお読み頂き、ありがとうございました。

【12月29日（土）】年末のご挨拶

小田井斎場の小久保です。
いつもお読みくださり、ありがとうございます。
“平成最後の”というキーワードを何度も耳にするようになってきましたね。
残すところ数日…
今年一年を振り返ると、どんな事がありましたか？
私は…
う————ん…
う————ん…
何事もなく平凡な毎日を過ごしてきたかと思えます。
平々凡々な日々でしたが、健康で働けたことはありがたいことでした。
また来る年、紫雲殿スタッフブログを更新していけるよう「気づき」に敏感になりたいと思っております。
宜しくお祈り致します。



【12月7日（金）】フラワーアレンジメント



小田井斎場の小久保です。
先日、フラワーアレンジメントのイベントがあり40名様参加していただき、皆さん、思い思いの作品が仕上がりました。色も形も性格やセンスが光り、またこの日もあっちのテーブル、こっちのテーブルでそれぞれの作品の出来映えを見比べ和気あいあい大にぎわい。
たぶん、初めて会った人だったかもしれなかったのですが、お花を通じて各テーブル心と笑顔が繋がって「楽しかったわあー」と、この笑顔。
こんな「つながり」を考えていこうと思っております。良いご意見があればお聞かせ下さいね。



【12月1日（土）】紫雲殿倶楽部

小田井齋場の小久保です

今年度最後の写経会がありました。

写仏・塗り絵をしている方もおみえです。会を重ねるごとに参加して下さる方が年々増え、ありがたく思っばかり。この日は20名の皆さんが来て下さり、ティータイムも大盛り上がり。最近新しく来始めた方も、やはり皆さんご近所さんで、意気投合♪

はじめの一步が勇気がいったけど、来て良かったわというお言葉も頂きました。

来年の2月まで無いのが寂しいわあーと、忘れるといけないから小久保さん電話ちょうだいねーと元気よく手を振り帰っていかれました。

いつも助けてもらったり、エコキャップも持ってきて下さったり、お声をかけてもらったり、わからない事を教えてもらったり、畑で作ったお野菜を頂いたり、して頂くことばかりですが、これからもずっと頼っていきますので、こちらこそ宜しくお願い致しますm(_ _)mです。

次は来年の2月。

また倶楽部活動を通じて紫雲殿の『輪』（和ってという字もいいですね）が広がっていきますように…



【11月25日（日）】春日井朝宮齋場 グランドオープン イベントの様様

春日井朝宮齋場の河合です。

11月17日、18日のオープンイベントに多くの皆様にご来場いただきました。本当にありがとうございました。

イベントの様様をご紹介します。



外観写真 とても良いお天気でした！



館内和室 ゆっくりご覧ください



開場前 大勢のご来場者様でいっぱい！



会館入口 いらっしゃいませ。



館内 ハーバリウム体験 真剣です。。



館内 「紫雲殿の会」入会・葬儀相談他

【11月7日（水）】秋の味覚 パート2

小田井齋場の小久保です。

お弁当に 銀杏ご飯が登場しました。実は、母がお弁当を作ってくれておまして（照れ）

「炊きあがりか すごく可愛かったのよー」と嬉しそうに話してくれました。

街路樹として最も使われているのがイチヨウだそうです。落葉樹なので葉が落ち始めると 毎朝 お掃除が大変ですが、春に芽生え、夏に茂り、秋に色づき、冬に散ることで日本人の目を楽しませてくれますよね。

お花にも花言葉があるように、樹木にも花言葉（木言葉）があるそうで、イチヨウは『長寿』だそうです。街路樹として過酷な

環境を強いられているイチョウの木のためにも、長寿でいてほしいものです。

小田井齋場の前にもイチョウの木が…

朝、掃除をしていたら「ん??これは…」 ギンナンの実が落ちているではありませんか!!

イチョウの木には雄の木と雌の木があり、例年ギンナンの実が落ちていたことはなかったのですが…

あるとき突然変異で雌の木になることがあると、前にテレビで見たのを思い出し上を見上げると、確かにたくさんではないですが、実をつけておりました。

ギンナンご飯は美味しいが…

ギンナンが木から落ちるのは…

紅葉はキレイだけど…

落ち葉の掃除は大変だし…

複雑な気持ちで…

『いただきます』



【10月21日（日）】報恩講

小田井齋場の小久保です。

先日 西枇杷島町の西方寺様で、報恩講がありお参りさせて頂きました。お寺が五色の幕を張って荘厳するのは 大きな法要がある時だけ。

私は住職のお経さんの声が好きで、お勤めに来て下さると後ろでじっと聞き入っています。

午前10時からお経さんが読まれ 法話がありました。

報恩講とは、日頃いろんな人から受けた恩に報いる機会であり、浄土真宗にとっては自分たちに救いの手を差し伸べてくれる阿弥陀様の教えをすすめてくれた親鸞聖人の恩に報いる機会。

亡き人の命を縁として、

今 生きている私たちの命の意味を考えていきましょうというのが報恩講ですよ、とてもわかりやすくお話をして下さいました。

お寺さんへ出かけることが少なくなってきましたが、何かの行事には出向いて手を合わせたいなと改めて思う一日でした。



【9月18日（火）】秋の味覚をいただきます

小田井齋場の小久保です

暑い暑いと言いながら、スーパーには 栗 が登場してきましたね。

そして私のお弁当にも、栗ごはんが入っていました。もち米と黒ごまの絶妙な引き立て役も加わり美味しくいただきました。

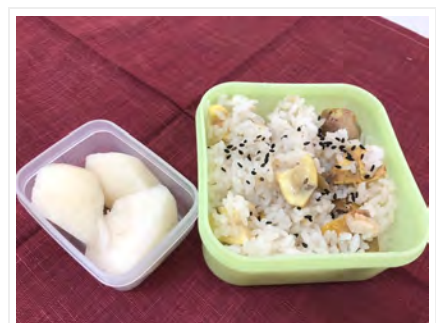
四季を通じて色々な旬なものをいただく。その時いちばん脂がのって栄養も高く美味しい時期。

隣に写っている梨も 亡くなった祖母の実家 石川県で育った豊水です。水々しくてとても甘い絶品です。

食べ物が粗末に扱われるようになり日本での食べ残し食品は、発展途上国での3300万人分の年間食料に相当するそうです。

私たちは大切な命をいただいております。きちんと残さずいただくことはとても大事なことです。

感謝の気持ちを込めて「いただきます」



【8月12日（日）】当選番号の発表

小田井齋場の小久保です

先週末に中小田井の盆踊りで、子供たちにプレゼントさせてもらったお菓子の中に、お楽しみ抽選券が入れてあり、**今日は発表の日。**

朝から誰か来てくれるかなあ…と待っていたところ、可愛らしい女の子を連れた若いお母さんが**一番乗り!** 残念賞でしたが見に来て下さったことに感謝。
その他数名の方が来て下さいましたが、一等の番号を持った方はご来館されず残念。

初めて入ったーとおっしゃった方がいらっしゃり、なかなか足を踏み入れにくい場所ではあるけれど、若い世代の方々にもっと気軽に来館して頂けるようにしなくては、と23年目の小田井齋場の課題です。



【8月5日（日）】30年に一度の猛暑

こんにちわ。川名齋場の河合です。

川名齋場では、今年から紫雲殿倶楽部に参加して頂いた方に、ポイントカードを作りお渡ししています。写経や塗り絵などに参加していただくとスタンプ1個押印していきます。

是非是非参加して頂いてポイントを貯めてくださいね。

今年の夏の暑さは「30年に一度」級の猛暑だとか。
この猛暑の続く日に、心静かに写経をしてみるのはどうでしょう…。

少しの時間暑さも忘れ、なんとなく避暑できるかもしれません (?)

また、お盆に向けてお花やお供えと一緒に、写経をしてご先祖様の供養もいいかもしれませんね。

川名齋場は**8月8日水曜日**に写経会を含めた紫雲殿倶楽部を開催します。

是非ご参加ください。どなた様も**参加費は無料**です。川名齋場の式場情報は **▶こちら** から

追伸、

先日、このスタッフブログをご覧いただき声をかけて下さった方がお見えになり、本当に感激いたしました。ありがとうございました。

紫雲殿がというよりはまず私達紫雲殿スタッフが身近な存在になっていただけますよう、今後も努めて参りたいと思いました。



【8月1日（水）】一笑懸命

小田井齋場の小久保です。

♪働く、 街中で見かけた働く人たち。

暑い中、交通整理をする人、自販機の補充をする人、大きなバックをかかえてお店の宣伝をする営業マン、電気工事の人、ビルの窓掃除をしてる人、工事現場で働く人、ほんとにたくさんの方々が外でお仕事をされています。

街なかでこんな看板を見つけました。

私たちご葬儀の際に笑みは厳禁ですが、共に働くスタッフの日常は常に一笑懸命です。

昔、何かのテーマで作文を書いたときのことを思い出しました。

「**働楽**」（はたらく、と読んでください）

何をするのにも嫌々しては自分が一番面白くないですよ。楽しく働く。常にポジティブで前向きに。



【7月25日（火）】思わぬ嬉しい出来事

小田井齋場の小久保です

長男坊から突然「マンゴー食べる？」と電話が…

「食べる♪」と即答（笑笑）

ん？うちの長男坊くん、果物が一切ダメな子なのに、どうしたことやら？ きっと職場で購入したものだったのでしょうか、母の日とお誕生日と一度にやってきたんだと思い、素直にプレゼントを頂きました（笑笑）

今度は 息子の好きなものを 突然届けてみようかしら…



今は便利な時代になり、**メール・ライン・インスタ**…

言葉を交わさなくても、顔を見て話さなくても繋がる時代ですが、時には アナログに戻り、その人と向き合い言葉を交わしてみませんか？ 顔を見て表情を見て声を聞いてお話することは、文字だけでは伝わらない、もっとハートの奥のほうに潜んでる気持ちまで伝えることができるかも…

まだまだ続く酷暑ですが お体ご自愛くださいますよう

【6月18日（月）】中川昭和橋齋場 グランドオープン イベントの様様

中川昭和橋齋場の浅井です。

6月16日、17日のオープンイベントに多くの皆様にご来場いただきました。 本当にありがとうございました。

イベントの様様をご紹介します。



入場口 準備万端

お客様をお迎えます。



館内 準備万端

相談コーナー・ビンゴ大会
はここ



受付 ご来場者様の受付

タッチパネルで簡単操作！



セミナー 認知症・介護のお金

FP 柴田先生、司法書士 酒井先生



来場記念品 ドキドキ 当たるかな！

抽選でメロンをプレゼント



陶器市 蔵出し陶器がいっぱい！

1品10円～ 掘出物はどれだ！



ビンゴ大会Ⅰ 大盛り上がり！！

ご家族一緒に楽しめました。



ビンゴ大会Ⅱ 景品もいっぱい

一番にビンゴになるのは私だ？

【6月15日（金）】輝け我が家の一番星

小田井齋場の小久保です。

父の日のプレゼントに大好きな焼酎を送ったところとても喜んでくれて、私も同じように嬉しい気持ちでいっぱいになりました。

物心ついたときからこれまで怒られた記憶はなく、父似の私は性格も似てるように感じます。

父自慢になってしまいますが、字が上手で、手先が器用な父はこれまでも色々なものを作ってきましたが、定年してから長いこと作ってきたのが瓢箪（ひょうたん）です。

瓢箪にお経や般若心経を書いたり、色々な福という文字（旧字）や寿という文字（旧字）を書き二スを塗り、紐も自分で結んで仕上げ、たくさんのお友達の方に貰って頂きました。

家族全員の干支の守り本尊様を写し掛け軸に仕上げてくださいたりもしました。宝物ですね。

日々、わからないことを調べようとせず、すぐ聞く私にわかりやすく教えてくれる父。

尊敬しています。

ありがとう。

これからもたくさんの時間を一緒に過ごそうね。



【6月7日（木）】花火！！

小田井斎場の小久保です。

小さい頃、母に浴衣を着させてもらいワクワクしながらよく見に行き、わたがしを買ってもらったのが楽しみでした。

先日 夕方頃からドーン ドーンと鳴る音を耳に、初めは何かわからなかったのですが、何回も音がするなあ…と…ん？西枇杷島の花火か？ ちょっと早い時期に開催される西枇杷島の花火を帰り道に車から一瞬ですが見る事ができました。写真はお友達の娘さんから提供して頂きました。今は色も何色か使い 形もにぎやかになり花火も現代バージョンだぁーと思いながら見ていました。



古き良きものと、今風の形がバランスよく混ざりあい、ステキな作品に仕上がっていくことは良いこと。

人間も同じかな、と、ふと感じペンをとった次第。

昔からこーなんだ！ではなく、若い人の意見も聞き、新しいことも取り入れていく柔軟な心と頭が素晴らしいものを作り上げていく力になるのでは、と。

まずは 自分の頭も柔軟にモミモミ。

【5月27日（日）】男神 女神

本スタッフブログをご覧頂きましてありがとうございます。

本社の上田です。

先日、いつもお世話になっている神社の宮司様とお話する機会がありました。その時に「へえ～」とボタンを押してしまうようなお話がありました。

「神社はある部分を見ると、その神社が男女どちらの神を祀っているかが分かる」というものでした。これまで特に違いがないと思っていたので、鳥居なのか、取り扱うお守りなのか、、、思いつくものを挙げてみましたが、正解には至りません。



正解は、「神社の屋根にある千木（ちぎ）と鰹木（かつおぎ）を見れば分かる」です。

右の写真で説明しますと、千木と呼ばれる屋根の端にある尖った部分が「垂直に切られている場合（外削ぎ）は男神」「平行に切られている場合（内削ぎ）は女神」だそうです。（上の写真は垂直に切れているので男神、下の写真は平行に切れているので女神となります）

そしてもう一つが鰹木。こちらは「奇数だと男神」「偶数だと女神」となります。（但し、神社によって独自の考え方があるので全てが当てはまる訳ではないようです。）

千木、鰹木は本殿など重要な建物にしかついていないそうです。そのような建物があれば、その神社において「大切なモノ」が納められているということになりますね。

名古屋近郊で有名な神社では「熱田神宮」や「伊勢神宮」があります。どちらも「天照大神」が祀られています。そして各家庭の神棚にも、日本の総氏神ということで、同じく「天照大神」が見守って下さっています。（あまり神道に馴染みのない方で自宅に神棚がある方は、一度覗いてみると分かると思います）以前書いたように名古屋は寺社が多い地域なので、見慣れた神社でもいつもと違う部分に注目して、新しい発見をしてみてください。

お読み頂きましてありがとうございました。

【5月12日（土）】『教養??』

小田井斎場の小久保です。

クイズ番組を見ながら、

まずひらめいた答えを、すぐに大きな声で言う母と、じっくり考えてから答えをだす父。

両親ともに八十歳を越えましたが、二人とも元気で一緒に笑いながら生活しております。

先日、私も一緒にクイズ番組を見ていたところ、母が突然『私たち年代には キョウヨウが必要なのよ!』と。そうだね、いくつになっても勉強することは良いことだもんねと話すと、違う違う〜と。



???

『今日、行くところがある』

『今日、用事がある』

という『今日、用』だと。

母は 自治体で行われるお食事会や認知カフェや体操に出かけたり、趣味のお出かけやらでほとんどうちに居ないのですが、父の予定は週に3回。

確かに毎日外へ出かける母の方が体力的にもしっかりしているかなあ…と。『今日、用』をしっかり組み入れ 楽しい毎日を送ってくれることは私にとっても感謝です。

日曜日は母の日

そんなフットワークの軽い母に何を送ろうかなあ…

【5月10日（木）】教えること 学ぶこと

本スタッフブログをご覧頂きましてありがとうございます。

本社の上田です。

紫雲殿は間もなく「創業100年」を迎えます。そして、その歴史に恥じぬことのないように、スタッフは日々スキルアップに努めております。「MURASAKIアカデミー」（社内資格制度）、「社内・外での研修」など、年間計画のカリキュラムに基づいて猛勉強!! 何十年も前の学生時代を思い返して、スタッフ一同講義に参加しています。



イギリスの教育哲学者、ウィリアム・ウォードは次のような言葉を残しています。

【 平凡な教師は言って聞かせる よい教師は説明する 優秀な教師はやってみせる しかし最高の教師は子どもの心に火をつける 】

自分自身、葬儀業に携わって早10数年。右も左も分からない自分が葬儀を生業とすることができているのは、きっと私を育ててきてくれた先輩方が「心に火をつけて」くれたからだと思います。そして今は自分が後輩を指導する立場となり、「心に火をつける」順番です。

先日は「ティーチング・コーチング」について受講しました。「教える」において、より効果的に相手に伝えるコツを学ぶことができました。反面、反省することも沢山あり、【教え下手な人】というテーマの部分では、ドキッ！！としてしまうこともありました、、、（涙）

教える側も学ぶ側も「相手の立場になって取り組むこと」が近道だそうです。相手本位というのはどんなことにも共通する大切なことですね！！

いつも相手のことを思いやることのできるスタッフの育成を目指して、今後も後輩の指導に携わっていきたいと思います！！

お読み頂きましてありがとうございました。

【5月5日（土）】子どもの日

本スタッフブログをご覧頂きましてありがとうございます。

本社の上田です。

本日5月5日は「子どもの日」。楽しそうに遊ぶ子ども達を眺めていると、なんだかほのぼのとした気持ちになります。しかし、以前に比べると外で遊ぶ子ども達が少なくなったような気がしませんか？

理由の一つとしては「少子化」。

総務省が今年4月1日時点で推計した14歳以下の人口は1553万人で、以前より17万人減り過去最少を更新しました。減少に至っては37年連続しています。「平成29年版厚生労働白書」の「日本の1日」によると、1日に生まれてくるのは2669人、亡くなるのは3573人となっています。差し引きして毎日904人ずつ、年間にすると約33万人ずつ減っていることとなります。このままいくと総人口は2048年に1億人を割り込み、2060年には8674万人程度に、約100年後の2110年には4286万人まで減る見込みです。

数年前に私の卒業した小学校は「1学年1クラス」となってしまう、「母校が廃校になってしまうのでは、、、」と寂しさが募ることもありました。

一人一人の力で解決することは困難ですが、今いる子ども達が健やかに成長できるよう見守りたいものです。

紫雲殿の各斎場は「地域子ども110番」に登録されています。「交通事故死0の日（ゼロの日）」には斎場周辺に立ち、子ども達が安全に通学できるようにと活動しております。些細なことではありますが、地域の子供達が安心して過ごせるような活動を今後も続けてまいります。

お読み頂きましてありがとうございました。

【4月17日（火）】7年前の記憶

本スタッフブログをご覧頂きましてありがとうございます。

本社の上田です。

先日、私が7年前にご葬儀を担当させて頂いた喪主の方が他界なされました。

訃報をうかがった時にすぐに「その方」だと分かったのですが、それには理由がありました。

6年前のある日、、、ご葬儀を終えた1年程後に「その方」からお電話があったことに始まります。

「無事一周忌が終わり、今の気持ちを新聞に投稿したら採用された。そういう思いにさせてくれたのは周囲の皆さんのおかげ。だから縁にあった方には是非お知らせしたかった。」

お電話をお切りした後、自宅の新聞で確認しようと思いましたが待ち切れなくなってしまい、コンビニへ走り新聞を購入しました。そこには「その方」の清々しい現況の思いと共に、ご葬儀の様子に触れた文章が記載されていました。読み終えた瞬間、ご



葬儀のことが一気に思い出されました。故人様のお人柄。そして、故人様を送ることになってしまった「その方」の想い、、、。

「悲しいお別れ」だけでなく、故人様への想いを添えることができるよう努めさせて頂いたつもりでしたが、その文章を読んで「自分のした事は間違っていなかった」と思うことができ、とても嬉しく、「その方」への感謝の気持ちでいっぱいになりました。

【 自分にとっての「儀式人としての在り方」に自信を深めることができた 】

この出来事が「その方」を特に強く思い返させてくれた理由です。

先日のご葬儀には、切り抜いてあったその時の新聞を添えさせて頂きました。ご遺族に「その方」らしさを感じて頂けたなら幸いです。

いっぱい感謝とお礼の気持ちを添え、心からのお悔やみを申し上げたいと存じます。

お読み頂きましてありがとうございました。

【4月6日（金）】『ピカピカの一年生』

小田井齋場の小久保です。

数えられないぐらい昔に（笑）

ここの校門をくぐり 楽しい学校生活を送った記憶がよみがえってきます。（写真）

今朝は あちらこちらで入学式に行くのね…と思われる親子に出会い
なんだかキラキラして見えるのは気のせい？と思いながら、立ち止まり眺めさせてもらってました。



四月

出会いの季節ですね

新しい環境に飛び込んでいくにはかなり緊張します。

受け入れ側もどんな人なんだろう…ってドキドキ・・・

声をかけるのって勇気がいることだと思いますが どちらも、お互いパッと目が合った瞬間 ひと言 発してみませんか？

勇気を出して ます 『一歩』

【3月30日（金）】手作り甘酒

はじめまして。 川名齋場の河合です。

先日、**美と健康**をテーマに小田井齋場の小久保さんと生甘酒作りに挑戦しました。
（写真）

生甘酒の中には麹菌が持っている100種類を超える生きた酵素が入っているようで、この酵素は人間の健康には欠かせないものだそうです。

最近では甘酒は「飲む点滴」・「食べる美容液」と言われてちょっとしたブームになっていますよね。

どうしても不規則になりがちな食生活。
バランス良く食べる事ができれば理想的ですが・・・なかなか難しいものです。

ならば！ その中でも体に良い物を積極的に取り入れて健康寿命のばしりたいですよ。



私もがんばろっと！！ 皆様もいかがですか♪♪

【3月25日（日）】つくし

小田井斎場の小久保です。

あちらこちらで桜の開花宣言があり、1日1日と暖かく感じられるようになってまいりました。

ついに！！

私のお弁当に“つくしのたまごとじ”が登場です。（写真）

今ではアスファルトのところが多く、探すことのほうが大変ですが美味しくいただきました。

つくしは雑草かと思っていたら「春野菜」と書いてありびっくり。

花粉症に効く「ツクシフラボノイド」と呼ばれる栄養が含まれており、その効能には抗がん作用・美肌づくり・老化防止などの効果があるそうで、またまた、**びっくり！**



ポカポカ陽気の日にはつくしをとり"のんびり"、"ゆっくり" 土手を散歩しようと思っています。

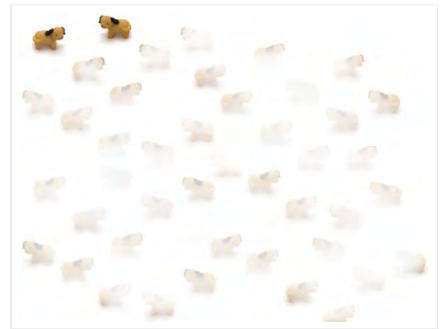
【3月22日（木）】当たり前にあるもの

本ブログをご覧頂きありがとうございます。

本社の上田です。

少し前ですが、テレビの特集で「環境問題」について取り上げられていました。

環境問題といっても様々で、地球温暖化、水質汚染、森林伐採、海面上昇など、数種類の問題を抱えています。私が小学生の頃、校舎は密閉率の高い窓にエアコンが完備されていて、夏は涼しく冬は暖かい。そんな快適な学生生活を送っていました。しかし、後になって知るとその地域は「大気汚染」がひどく、窓を開けていることができないという理由で、対策としての設備だったようです。何も知らず無邪気に校庭を駆け回っていたあの頃の自分に、そっと真実を教えたくなったあの日を思い出します（笑）



あまり身近ではないかもしれませんが「生物種の絶滅」も環境問題の一つ。

つい10年程前まで絶滅危惧種に指定されていた植物に「四手辛夷（しでこぶし）」というものがあります。名の由来は「神前に供する紙を折ったものを「しで（垂・四手）」と呼び、細くて多数ある花びらが「しで」を連想させるところからきています。野生の「四手辛夷」は愛知・岐阜・三重のごく限られた地域にしかないそうです。どこかで見た気がするなあと思ったのですが、勘違いでなければ貴重なものを何気なく目にしていたこととなります。

絶滅危惧種は年々増加の一途をたどっています。外来種の侵入、開発に伴う生息地の減少、環境の変化など原因は様々です。今、そこにある草木を「当たり前」のように愛でることができる日々が続くよう、資源を大切にしていきたいですね。

お読み頂きましてありがとうございました。

【3月15日（木）】思い出の曲に耳を傾けて、、、

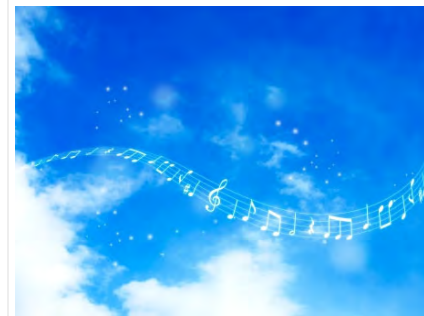
本社の上田です。

春の陽気の足音が聞こえてくるような暖かく心地良い日差しを、日に日に感じるようになってまいりました。春は特に「花の息吹」を感じる季節。冬の寒さに耐え、春の暖かさを感じると芽を出し、そして実を結ぶ。そんな春を代表する「梅」や「桃」、

「桜」の花が綺麗に咲き誇る場所が、当社徳川斎場（名古屋市東区）の近くにある有名スポット「徳川園」です。

徳川園は2月24日～4月1日に春の花をメインにしたイベントを実施しており、今も大勢の来園者で賑わっています。3月18日（日）は【徳川園起源の日】により、入園料（一般300円）が無料になるようなので、これまで行かれたことのない方は、この機会に足を運んでみるのもいいでしょう。

期間内には他に、目で楽しむだけでなく「耳」で楽しめる【フルート奏者によるコンサート】なども開催されるようです。



紫雲殿のお葬式にも【音楽】が欠かせません。それは何かというと「献奏（けんそう）」と呼ばれるものです。一度でも紫雲殿に参られたことがある方はご存知かと思いますが、告別式が終わりを告げる時、司会者のナレーションと共にピアノやバイオリンの音色が会場全体を包み込みます。

演奏される曲目は、ご遺族から聞き取った故人様との思い出の曲、、、

その曲目は様々で、「お父さんはドラゴンズファンでした」という方には「燃えよドラゴンズ」を演奏することもあります。「こんな曲でもいいの??」と思われるような曲でもそこは演奏のプロ。事前の聞き取りにより譜面の用意ができれば、お葬式に見合ったアレンジで荘厳な雰囲気は妨げることなく、故人様との思い出に寄り添って頂けます。

自分の思い出の曲はなんだろうなー、、、

【3月11日（日）】マラソン大会

本スタッフブログをご覧くださいましてありがとうございます。

本社の上田です。

今日は名古屋市内で「名古屋ウィメンズマラソン」が開催されました。

ここ最近市内を移動していると、スポーツウェアを身に纏ったランナーの方をよく目にしました。きっと皆さん今日のマラソン大会の参加者だったんだろーなと今にして思います。自分も小学生の頃、名古屋シティマラソンに出場し、瑞穂競技場を目指した記憶が昨日のこのように甦ります。



この大会は「世界最大の女子マラソン」としてギネス世界記録に認定されており、今年も21,915の方が参加されたそうです。新瑞齋場へ向かおうとしたところ交通規制されていたため少し遠回りもさせられました（笑）が、爽やかな空気が名古屋市を包み込んだ一日でした。

ところで皆さんもご存知なギネス世界記録。

そのルーツは、およそ1950年代初頭のアイランドにまでさかのぼります。ウェックスフォード州で狩猟を楽しんでいたギネス醸造所（当時、現ギネス Guinness & Co.）のCEOのヒュー・ビーバー卿の頭に、ひとつの素朴な疑問が浮かびます。

「ヨーロッパで最も速く飛ぶ狩猟鳥はどれなのだろうか？」

ふと頭によぎったこの問いをキッカケに、ロンドンでリサーチ業務を行っていたマクウォーター兄弟に調査および出版が依頼され、世界的に有名なギネス世界記録が誕生することになりました。

ギネス世界記録のチャレンジも様々で、「1分間で箸を使って『M&M'S（チョコレート菓子）』を最も多く食べる」（世界記録数：65個）や「トースト1枚をもっとも早く食べる（世界記録：9秒83/食べてから完全に口の中からなくなるまでのタイム）」など、身近に感じられるものも沢山あるようです。

どんなチャレンジがあるのか調べてみると、自分の特技が世界記録の種目にあるかもしれませんね。あなたも明日には「ワールドタイトルホルダー」なんてことも夢じゃありません！！

時間に追われがちな毎日ですが、たまには時間を追う側になってみては??

お読み頂きましてありがとうございました。

【3月10日（土）】春〜〜〜よこい♪♪

小田井齋場 小久保です。

春〜〜〜よこい♪♪

早〜〜〜くこい♪♪

暦の上では春のはずの三月ですが、まだまだ冷たい風が吹いています。

写真は、

先日、紫雲殿の会報誌「Murasaki vol.17」をお届けに85才になる元気な会員様のお宅を訪れた際、門の前に咲いていた梅の花です。

寒い冬をじっと我慢し乗り越え花を咲かせ、私たちの心を和ませてくれています。

寒い寒いと思っても季節は少しずつ暖かくなっているのですね。

季節の変わり目は体調を崩しやすい時です。

お体をご自愛下さいませ。



【3月5日（月）】水天の縁日

本スタッフブログをご覧頂きましてありがとうございます。

本社の上田です。

毎月1日、5日、15日は「水天の縁日」。

水天とは水を司る竜神のことで、降雨を祈る水天法の本尊です。総本社は福岡県久留米市の水天宮壇ノ浦で、平家滅亡とともに在位のまま入水した安徳天皇を祀ったのが始まりとされています。

名古屋には唯一（愛知県神社庁に登録されているところとしては）の水天宮が「白鳥の水天社」です。白鳥庭園と熱田神宮に挟まれた場所に位置し、すぐ南側を走る国道1号線から北東の神宮西に向かえばその先に当社の堀田通齋場、熱田神宮南を南下すれば道德齋場と道德離宮、新瑞橋へと東進すると新瑞齋場があります。

水天様は水に縁があることから、海運業、漁業、水商売などを加護、そして安産の守り神ともされています。日本橋の水天宮は、お産の軽い犬にあやかろうと、戌の日には妊婦さんと付き添いの人でごった返し、安産祈願に訪れる人で溢れかえるそうです。

神社やお寺は「守り神」や「ご本尊」が祀られており、それぞれのご利益があります。「商売繁盛」「家内安全」「学業成就」、、、、 願い事をあげてみればキリはありません。

何事も結果は、自分自身の努力によるところが大きいと思いますが、最後の最後は神にも仏にも願いを掛けて、叶えてもらいたのが本望です。

寺社仏閣の数が日本一とも言われている「名古屋」。

普段見掛ける「お寺」や「神社」が、もしかしたら皆さんの助けになってくれる「パワースポット」かもしれませんよ？

お読み頂きましてありがとうございました。



【3月3日（土）】3にまつわるエトセトラ

本スタッフブログをご覧頂きましてありがとうございます。

本社の上田です。

本日、3月3日は桃の節句「ひな祭り」です。桃の節句は、正しくは「上巳（じょうし、じょうみ）の節句」といい、3月の最初の巳（み）の日を指し、のちに3日に定まったそうです。

平安時代、中国の「川で身を清める」という習慣が日本に伝わり、それが草木やわらで作った人形に自分の厄災を移し、海や川に流してお祓いをする「流し雛」へと変化していきました。そして 貴族階級の子どもの間で始まった「ひいな遊び」と言われる人形遊びと「流し雛」が合わさり、「雛祭り」の原型になったと言われています。



3月3日、、、

この「3」という数字には不思議なチカラが宿っていると考えられています。

「三種の神器」「日本三景」「石の上にも三年」「仏の顔も三度まで」「だんご三兄弟」、、、、（最後のはちょっと違いますかねww）

古来より「3」という数字は特別視されてきているようです。諸説ありますが、太古の昔、日本では数字の表現が乏しく、当時は「3」が一番大きな数字と考えられていました。「偉大なる、神秘的なる数」としても崇められ、古事記や日本書紀では「3人の神様」「3人の女神」や八咫鳥（ヤタガラス、3本足）も登場しています。

私が思い浮かぶのは、野球にまつわる「3」です。3振でアウト、攻守交替となるアウトも3つでチェンジとなります。さらには打撃三冠王、三割打者、30本塁打、30盗塁などなど、優れた選手が評価される数字もなぜか「3」が関わっています。うーん、、、なんでなんでしょう??

生活の中には見回してみると、たくさんの数字が飛び交っています。毎日ラッキーナンバーを気にされている方も少なくないはず!!

皆さんも自分の好きな「数字」を一度調べてみると、もしかしたらその理由になるものが分かるかもしれませんね。

お読み頂きましてありがとうございました。

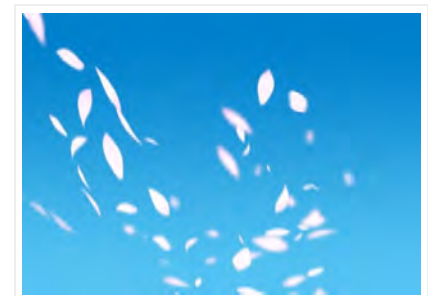
【3月1日（木）】春一番

本スタッフブログをご覧頂きましてありがとうございます。

本社の上田です。

昨晩から明け方にかけて非常に風が強いなあと感じていたら、案の定、東海地方は「春一番」が昨日吹いたと発表されました。

各斎場「春一番」の影響を受けて不具合がなかったかを点検し、無事何事もなく本日も一日が始まっております。



本日は、堀田通斎場（瑞穂区）、滝ノ水斎場（緑区）、徳川斎場（東区）、あま七宝斎場（あま市七宝町）で「写経会」が行われました。月に一度、各斎場で催されている紫雲殿の人気イベントです。

ご参加メンバーからは「心静かになれる一時を感じることができる」といったご意見が多く聞かれています。参加は無料（小筆のみ持参頂きます）でどなたでもご参加頂けます。これから写経を始める予定の方、心のリセットが必要な方は是非ともお近くの紫雲殿へお越し下さい。他にも「写仏」「脳トレ」「大人の塗り絵入門」なども開催しております。（お問い合わせは本部052-883-0123まで）

明日は道德斎場（南区）、新瑞斎場（瑞穂区）より「日帰り旅行」のバスが出発致します。この企画も大変人気で、ご参加者は応募多数のため抽選となり、後日落選した方から「キャンセル待ち」の問合せを頂くこともしばしば。「最寄斎場からの出発で集合場所にも集まり易い」、「お値打ちな参加費にも関わらずおいしい食事が付いている」という魅力いっぱいのバス旅行。毎月多くの方にお楽しみ頂いております。

明日は「奈良の大仏さま」で有名な日本を代表するお寺の一つ「東大寺」や「奈良公園」を巡ります。

天気は良好!!ご参加者の皆さん、楽しんで行ってきて下さいね!!

お読み頂きましてありがとうございました。

【2月25日（日）】アスリートにとっても大切な時間...

本スタッフブログをご覧頂きましてありがとうございます。

本社の上田です。

連日、平昌五輪（ピョンチャンオリンピック）で日本代表選手がメダルを獲得した報道で賑わっておりますが、それも今日で最終日。

昨夜は女子カーリングチームが日本カーリング男女史上初の銅メダルを獲得しました。

この女子カーリングチームは何かとメディアに注目されていましたが、大会中話題となったのが【もぐもぐタイム】と言われている「おやつ」。

試合途中の休憩時間にチームメイトとおやつを頬張りながら、試合後半の作戦を話し合う姿は、緊張の中にもほのぼのとした空気が流れていましたね。



さて。「おやつ」の語源は、漢字で「御八つ」と書き、午後二時から四時までの時間をさす江戸時代の言葉「八つ時（やつどき）」に由来します。

江戸時代の頃は餅や団子、煎餅や果物などをおやつに食べていたそうです。

おやつには「補食」としての重要な役割があります。おやつ＝甘いもの、お菓子ではなく、三度の食事だけでは十分に摂取できない栄養分を補う種類のものを選ぶようにしたいところです。一日のおよつのは、一日の食事の適量の10%程度が目安になります。（1日の適量摂取カロリーが2000カロリーの方なら200カロリー程度＝例、ぶどう約2/1房）

日本人に不足しがちと言われているカルシウム（低脂肪ヨーグルトやチーズ）や食物繊維、ビタミン（シリアルや果物）を摂るように心掛けてみましょう。

摂取する時間は、お昼前の10時や午後3時頃が適しています。食後、数時間経過すると、食事でとり込んだ血液中のブドウ糖が体中の細胞に吸収されるため血糖値が下がります。すると、ブドウ糖をエネルギー源にしている脳の働きが低下し、仕事の能率などに影響を及ぼすこともあります。ですからこの時間におやつを食べることは、エネルギー補給という意味で理にかなっているのです。家事や仕事で忙しい時こそ、おやつタイムをとりたいですね。

体力と知力を駆使して熱戦を繰り広げた女子カーリングチームにとって、「おやつ」は試合の最後までパフォーマンスを落とすことなく戦い抜くための大切な時間だったのでしょ。

皆さんは三度の食事とのバランスを考えながら、正しく食べることで健康な食生活を送って下さい！！

（ちなみに私はプリンをこよなく愛しています！！「釜出し」とか「なめらか」というフレーズに弱く、つつい買ってしまう（汗））

お読み頂きましてありがとうございました。

【2月8日（木）】子育てママ・パパの応援します！！

本スタッフブログをご覧頂きましてありがとうございます。

本社の上田です。

今回は「赤ちゃんの駅」に紫雲殿が登録されたご案内を致します。

「赤ちゃんの駅」とは名古屋市子ども・子育て支援センターさんが758（なごや）キッズステーションホームページで発信を実施しており、乳幼児を抱える保護者の子育てを支援する取組みの一環として、条件を満たす店舗や施設を「赤ちゃんの駅」として情報発信し、赤ちゃんと一緒に安心して外出したいママ・パパを応援する事業となります。

現在、名古屋市内にある紫雲殿の12斎場が対象となり、営業時間内（8：30～17：30、スタッフ不在時は利用できません）であれば、「授乳スペース（個室）」「妊婦の方の休憩場所とトイレ」を誰でも無料でご利用できます。

（もちろん、妊婦さんや子ども連れでない方もお気軽にご利用頂いて構いませんよ！！）

これからも地域の皆様にお役立て頂けるよう取り組んで参りたいと思います！！

お読み頂きましてありがとうございました。



【1月3日（水）】初日の出

本社の鬼頭です。

新年明けましておめでとうございます。
皆様にとって幸多き一年となります様、心よりお祈り申し上げます。

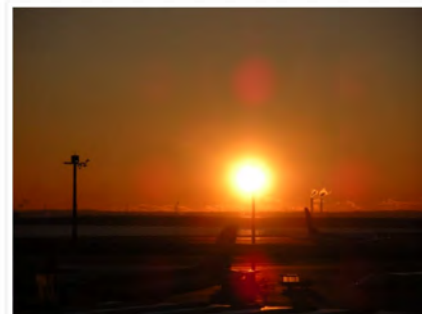
昨年の大晦日、名古屋は少し雨が降ったり、どんよりした曇り空の一日でしたが、元旦は、多少雲はあったものの晴れて穏やかな日になり、今年最初の日の出も見ることができました。

私は元旦から仕事でしたので、自宅近くの天白川の堤防から「初日の出」に「今年も家族みんな健康で楽しく過ごせますように」とお願いしてから出勤しました。

皆様はどの様にお過ごしになりましたか？

新年を迎えると気持ちも一新された様な気がします。
朝の澄んだ空気に触れながら「初日の出」に手を合わせ、また一年頑張ろうと思いました。

このブログももっともっと更新していきますので、どうぞ宜しくお願い申し上げます。



：	
：	
：	
：	
：	
：	！
：	
：	